

# 出水総合医療センター無停電電源装置及び直流電源装置更新工事

2019年 3月

## 図面リスト

図面リスト		
種別一番号	図面名称	縮尺
E-01	電気特記仕様書	—
E-02	全体配置図	1:500
E-03	無停電電源設備特記仕様書	—
E-04	無停電電源設備結線図	—
E-05	直流電源設備仕様書・結線図	—
E-06	無停電電源設備 結線図・平面図 (改修前・改修後)	1:50
E-07	無停電電源装置更新手順系統図 (No. 1)	—
E-08	無停電電源装置更新手順系統図 (No. 2)	—
E-09	無停電電源装置更新手順 結線図・平面図 (ステップ1)	1:50
E-10	無停電電源装置更新手順 結線図・平面図 (ステップ2)	1:50
E-11	無停電電源装置更新手順 結線図・平面図 (ステップ3)	1:50
E-12	直流電源装置更新手順系統図	—
E-13	直流電源装置更新手順 結線図・平面図 (ステップ1)	1:50
E-14	直流電源装置更新手順 結線図・平面図 (ステップ2)	1:50
E-15	直流電源装置更新手順 結線図・平面図 (ステップ3)	1:50
E-16	幹線設備 (CVCF回路) 地下1階 平面図	1:200
E-17	幹線設備 (CVCF回路) 1階 平面図	1:200
E-18	幹線設備 (CVCF回路) 2階 平面図	1:200
E-19	幹線設備 (CVCF回路) 3階 平面図	1:200
E-20	幹線設備 (CVCF回路) 4～R階 平面図	1:200

特記仕様書

Main specification table with multiple sections: 1. 工事概要 (Project Overview), 2. 建物概要 (Building Overview), 3. 一般事項 (General Conditions), 4. 共通事項 (Common Conditions), 5. 電気設備工事 (Electrical Equipment Work), 6. 御受電設備工事 (Receiving Power Equipment Work), 7. 共通事項 (General Conditions), 8. 電気設備工事 (Electrical Equipment Work).

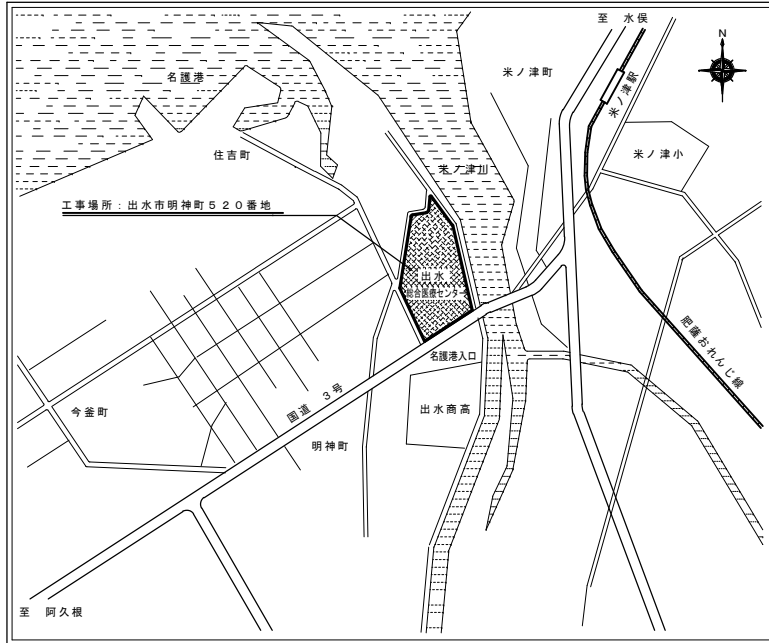
Table with 2 columns: 区分 (Category), 項目 (Item). Contains detailed specifications for electrical equipment, including components like switches, breakers, and wiring methods.

Table with 2 columns: 区分 (Category), 項目 (Item). Contains specifications for communication equipment, including network cables, switches, and routers.

Table with 2 columns: 区分 (Category), 項目 (Item). Contains specifications for fire and safety equipment, including fire extinguishers, smoke detectors, and alarm systems.

Table with 2 columns: 区分 (Category), 項目 (Item). Contains specifications for other equipment and materials, including various types of pipes, valves, and fasteners.

Project information block including the client name (鹿児島県電気工事特記仕様書), project name, and contact details for the architect (株式会社 ナック).



全体配置図

【工事概要】

1. 無停電電源装置及び直流電源装置の更新を行う。
2. 機器更新に伴う仮設及び撤去、処分を行う。

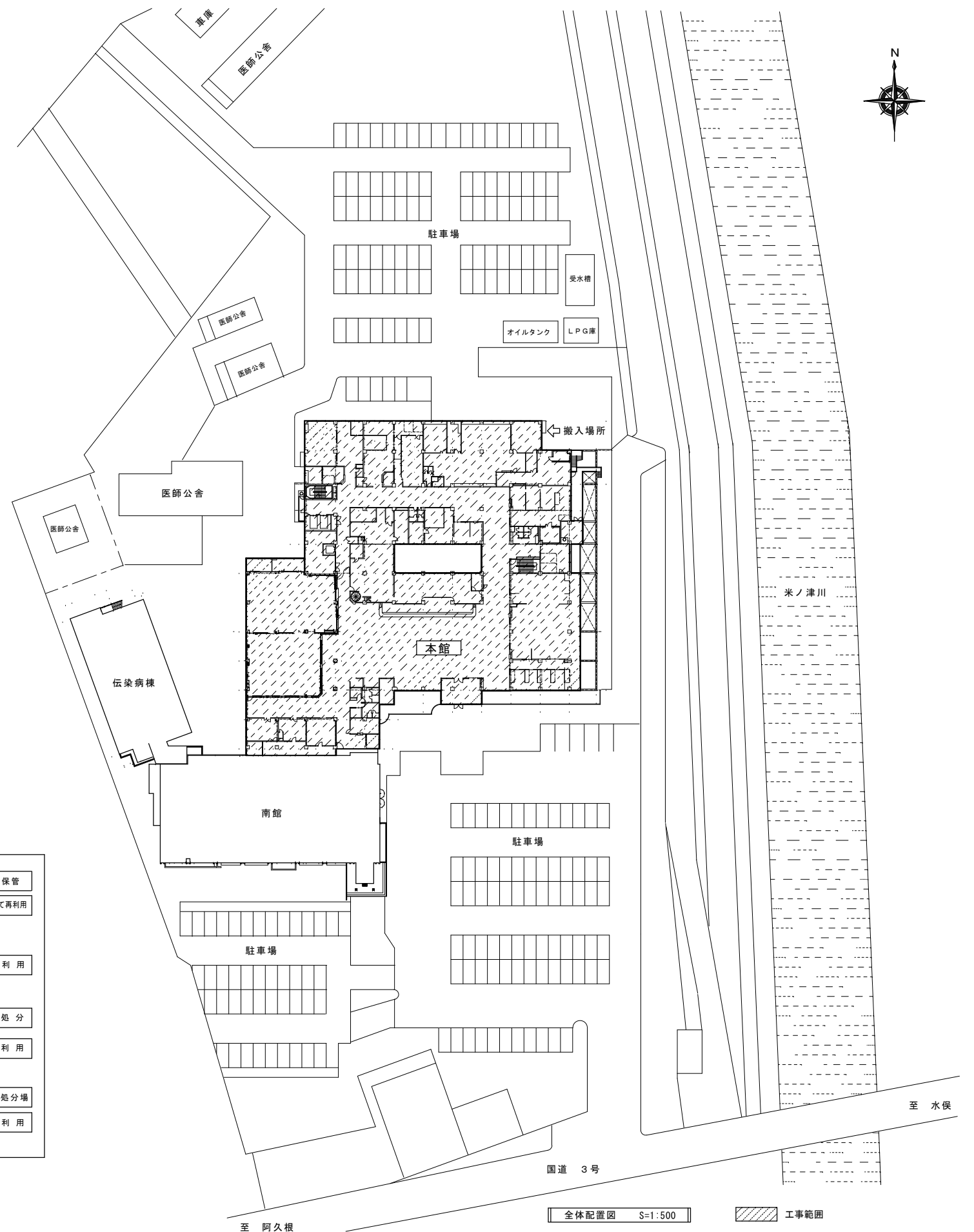
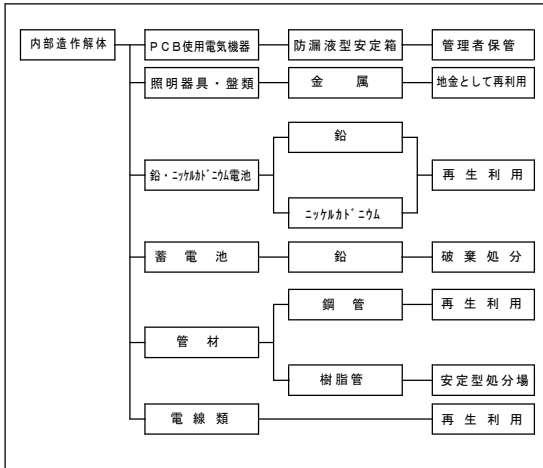
注記

1. 機器の位置についても、壁・既設機器を考慮した配置とし施工間で十分検討し監督員と協議し施工すること。
2. 既設平面図（電気容量）は、参考とし施工前に既設を十分調査して他施設へ支障が無いように処置する事。
3. 図面に記載の無い物でも機能上当然必要となる物は本工事に含む。
4. 工事に際しては業務等に支障が無いよう施設関係者及び監督員と十分打合せをする事。  
仮設が必要になった場合は仮設計画を行い適切な時期に切替を行う事。
5. 既設部材等で著しく損傷及び汚れ等がある物は本工事の範囲で改修する事。
6. 停電作業等で運用に支障をきたす場合は仮設で対応する事。
7. 撤去品の取扱いについては施設関係者及び監督員の指示に従い適正に処理する事。
8. 既設建物及び機器等へ損傷を与えた場合は請負者の負担において原形復旧する事。

撤去特記事項

1. 更新機器・蓄電池・仮設資材を撤去する。
2. 発生材のうち引渡しを要しないものは全て場外搬出し、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」を遵守し、マニフェストシステムにより適切に処理する事。

建築物解体材処分のフロー



全体配置図 S=1:500

工事範囲

無停電電源設備 特記仕様書

1. 設備概要

- (1) 本設備は無停電かつ安定した電力を供給するための無停電電源設備である。  
尚、UPS（無停電電源装置）は、CVCF（定電圧定周波数）機能を有していること。
- (2) UPSは、バイパス電源に商用電源を用いた無瞬断バックアップ方式とする。
- (3) UPSは、入力交流電源を一旦直流に変換し、その直流電源をさらに安定した交流電源に逆変換する常時インバーター給電方式とする。
- (4) 商用電源が停電または瞬断した場合バッテリーにて運転を継続する。  
整流器は常時インバーターへ直流電源を供給すると共にバッテリーへの充電も行う充電器兼用形とする。
- (5) UPS本体には、無瞬断切替を行うバイパス回路を有し、万一の障害時は無瞬断でバイパス回路に切替えるものとする。  
また、負荷側で過電流が発生した場合商用電源健全時はバイパスに無瞬断で切換え、負荷電流が定格値以内にするとインバーター給電に自動的に戻る方式とする。
- (6) 停電が長時間続き、バッテリーが放電終止電圧まで低下するとUPSは自動的に停止するものとする。
- (7) UPS完全保守のため、保守バイパス回路を設けること。
- (8) 手動にて、バイパス回路に切替えるときには、インバーター回路からバイパス回路へ徐々に負荷移行し、電圧変動を低減する。

2. 無停電電源設備工事

- (1) 50kVA UPS ..... × 1台
- (2) 蓄電池盤 ..... × 1面
- (3) 入出力盤 ..... × 1面
- (4) 出力分岐盤( TR含む) ..... × 1面
- (5) 予備品・付属品 ..... × 1台

※上記機器の現地調整試験を含む。

3. 施工範囲

- (1) 無停電電源設備工事
  - a. 新設機器の搬入・据付・配線工事
  - b. 配線は、ケーブル施工とする。

4. 適用規格

- (1) 日本工業規格( J I S )
- (2) 日本電機工業会標準規格( J E M )
- (3) 電気学会電気規格調査会標準規格( J E C )
- (4) 電池工業会規格( S B A )
- (5) その他関連法規

5. 機器仕様( 特記指定のない限り1台分の仕様を示す。)

- (1) UPS
  - a. 構成
    - ・コンバーター 1GBT PWMコンバーター
    - ・インバーター 1GBT PWMインバーター
  - b. 定格出力容量 50kVA
  - c. 交流入力
    - ・相数 三相3線
    - ・定格電圧 210V
    - ・電圧変動範囲 ±10%
    - ・定格周波数 60Hz
    - ・周波数変動範囲 ±5%
    - ・入力力率 0.99以上( 定格負荷時)
    - ・電流波形歪率 3%以下( 定格負荷時)
  - d. バイパス入力( 商用電源入力時)
    - ・相数 単相2線
    - ・定格電圧 200V
    - ・電圧変動範囲 ±10%
    - ・定格周波数 60Hz
  - e. 直流入力
    - ・定格電圧( メーカー標準) 360V( 参考)
    - ・電圧変動範囲( メーカー標準) 288~401.4V( 参考)

- f. 交流出力
  - ・相数 単相3線
  - ・定格電圧 200-100V
  - ・電圧精度 ±2%以下
  - ・定格周波数 60Hz
  - ・周波数精度 ±0.1%以下( バイパス非同期運転時)
  - ・周波数同期範囲 ±1.5%
  - ・定格負荷力率 0.9( 遅れ)
  - ・電圧波形歪率 2.5%以下( 線形負荷時)  
5%以下( 100%整流器負荷時)
- ・過度電圧変動 ±5%以下( 負荷急変=100%にて)  
±2%( 入力電圧急変±10%)  
±2%( 停電、復電)  
±5%以下( 出力BYP→I NV切換時)
- ・過度変動回復時間 50ms以下
- ・電圧不平衡比 ±2%以下( 負荷不均衡比30%にて)
- ・過負荷耐量 110%10分、150%10秒

- g. 出力切換え機能
  - ・UPSは常時バイパス電源と同期して運転する。
  - ・UPSが故障した場合、バイパス電源側へ自動的に無瞬断( 同期時)にて切替える。
  - ・負荷側過電流時にもバイパス電源側へ無瞬断切換えを行うものとし、電流が定格値以下に復帰した場合、UPS側へ自動的に無瞬断にて切換( 復帰)するものとする。
  - ・手動でもUPS側とバイパス電源側の両方の切換えが行えるものとする。

- h. その他 製造者標準

- (2) 蓄電池
  - 蓄電池に関しては既設流用し、セル数については組替えを行う事とする。
  - a. 型式 制御弁式据置鉛蓄電池( MSE形)
  - b. 容量 150Ah
  - c. セル数 180セル
  - d. 収容方式 屋内キュービクル型
  - e. 容量算出条件
    - ・負荷容量 50kVA
    - ・負荷力率 0.9( 遅れ)
    - ・放電時間 10分間
    - ・温度 +25℃
    - ・保守率 0.8
    - ・放電終止電圧 メーカー標準とする
    - ・期待寿命 7~9年( 25℃にて)
    - ・構成 MSE100Ah/10HR×180セル

- (3) 入出力盤
  - a. 定格入力電圧 210V
  - b. 相数 三相3線
  - c. 通電容量 50kVA
  - d. 収容する機器 単線図による

- (4) 出力分岐盤
  - a. 定格入力電圧 210V
  - b. 相数 単相3線 200-100V
  - c. 通電容量 50kVA
  - d. 収容する機器 単線図による

- (5) 予備品・付属品
  - a. エアフィルター 1式/1台
  - b. 100%制御ヒューズ 1式/1台

6. その他

- a. 周囲温度 0~40℃
- b. 相対湿度 30~90%( ただし、結露は無し)
- c. 設置場所 屋内
- d. 盤塗装色 既存色又は、メーカー標準色
- e. 設計歪度 耐震クラスS
- f. 防塵グレード NC35dB以下 VL50dB以下
- g. 保守スペース 前面1200mm以上、上部 350mm以上  
側面及び背面50mm以上

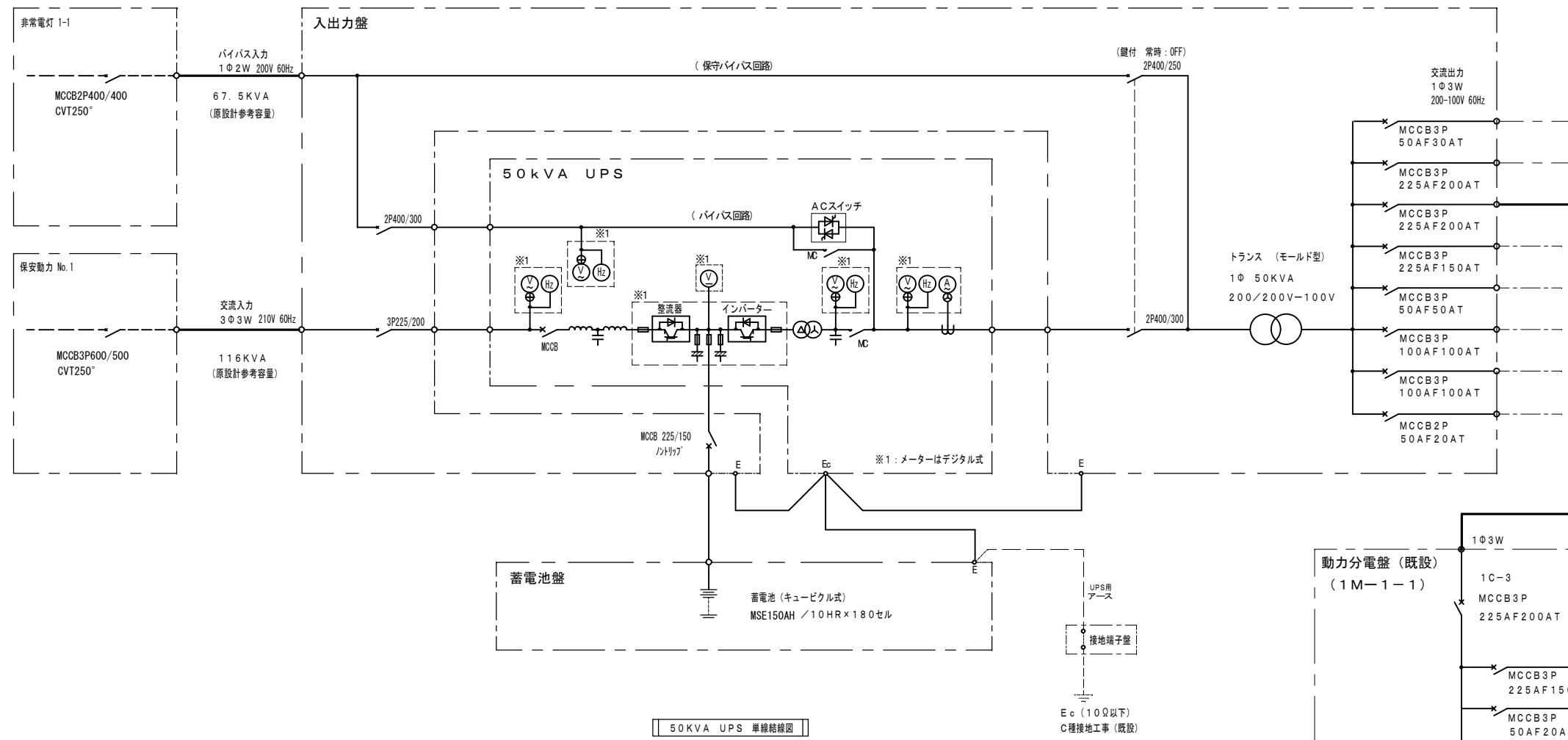
7. 試験項目

- a. 構造試験
- b. 接続ケーブルの確認
- c. 軽負荷試験
- d. 補助機器の試験
- e. 交流入力停電試験
- f. 交流入力復電試験
- g. UPSの模擬故障試験
- h. バイパス切替試験
- i. 全負荷試験
- j. その他、製造者の社内規格による。

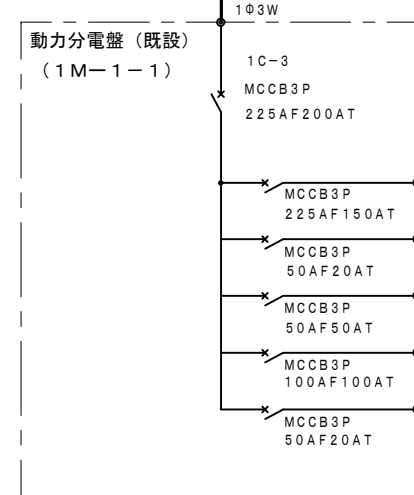
8. 監視項目表

項目	本体( 盤面)			外部接点			備考
	操作	状態	警報	計測	状態	警報	
UPS	運転/停止	○	○		○		
	インバーター給電	○	○		○		
	バイパス給電	○	○		○		
	バッテリー運転			○		○	
	非同期中		○		○		
	過電流			○		○	
	軽故障一括			○		○	
	重故障一括			○		○	
	故障一括			○		○	
	バッテリー電圧注意			○		○	
	バッテリー温度異常			○		○	
	交流入力電圧				○		
	交流入力周波数				○		
直送入力電圧				○			
直送入力周波数				○			
交流出力電圧				○			
交流出力電流				○			
交流出力周波数				○			
直流電圧				○			
直流入力				○			
入出力盤	MCCBトリップ一括					○	
出力盤	MCCBトリップ一括					○	
	出力電圧				○	○	
	出力電流				○	○	
	出力電力				○	○	
	出力電力量				○	○	
	負荷力率				○	○	
周波数				○	○		

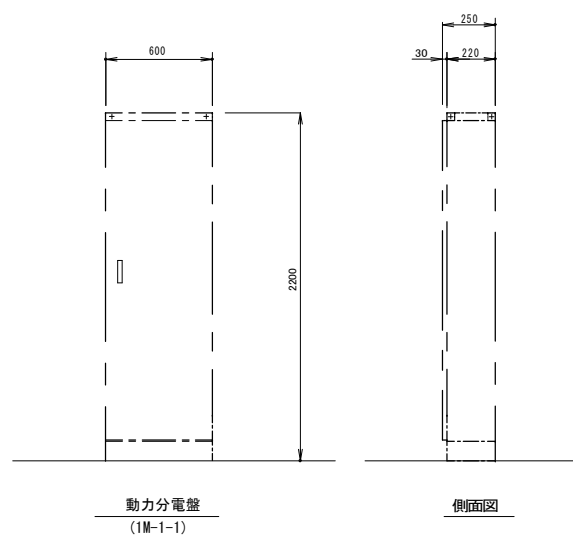
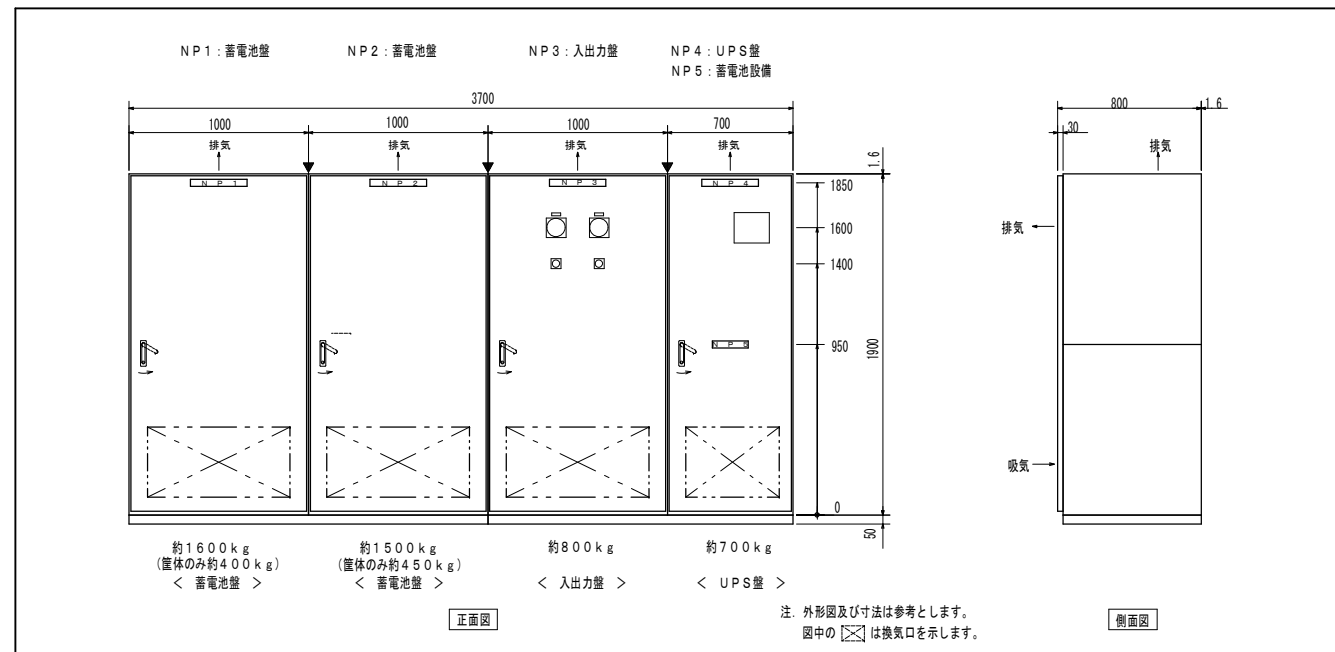
( 注) 外部接点信号は、無電圧1a接点とする。



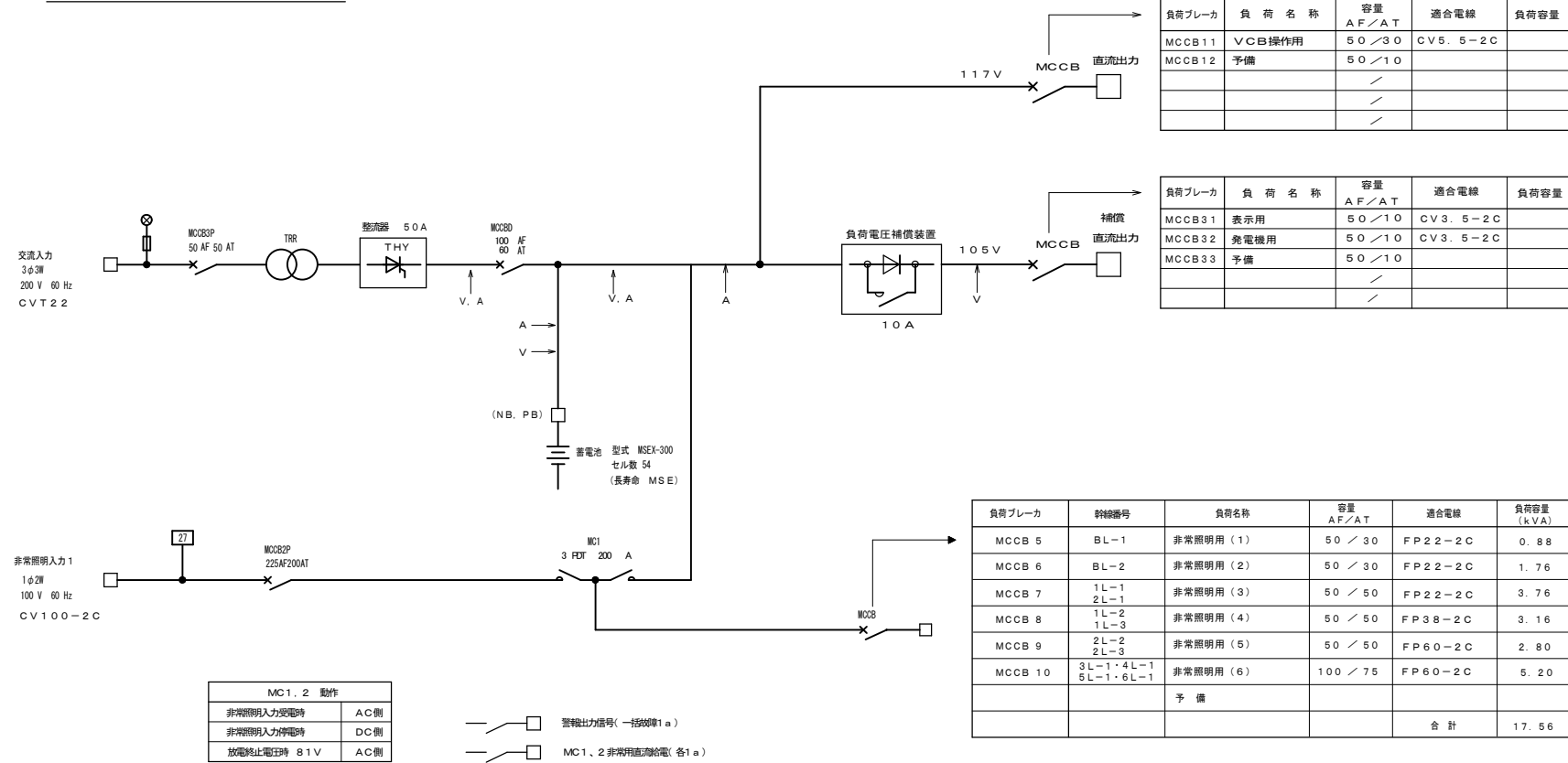
回路番号	回路名称	負荷名称	配線	負荷容量 (KVA) (設計参考値)	負荷電流 (A) (参考実測値)
1	1C-1	1L-1	CVT150°	4.0	3.7
2	1C-2	2L-1 (OP1~OP-5)	CVT100°	30.0	6.4
3 7	1C-3	1M-1-1	CVT250°		60.0
8	1C-4	2LM-1	CVT60°	3.0 3.0	8.7
9	1C-5	L-2-2	CVT14°		0.4
10	1C-7	3L-1・4L-1 5L-1・6L-1	CVT14° CVT14°		5.5
11		予備			
12		予備			
合計					79.2A



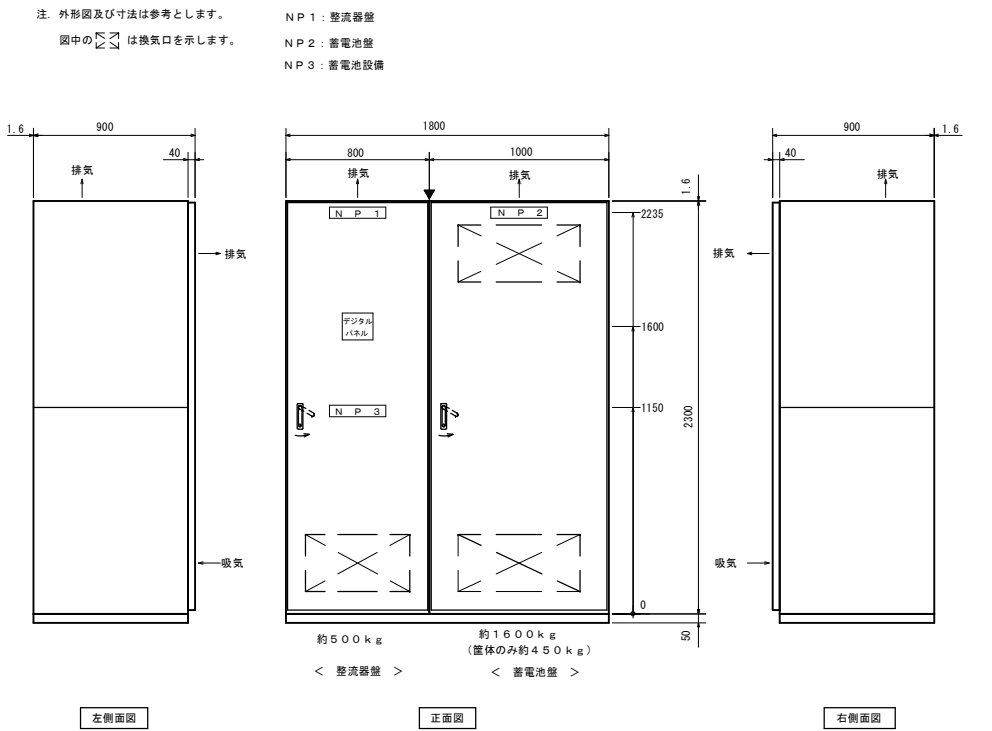
回路番号	負荷名称	室名称	配線	負荷容量 (KVA)	負荷電流 (A)
3	1LM-1	中央検査室	CV60° -3C		
4	BL-1	電力中継 (検査室コンセント)	CV5.5° -3C		
5		1階整形外科 (PS内)	EM-CET22°		
6		2階透視室	EM-CET22°		
7		伝染病棟1階 アンテナ室 (サーバー電源)	CV5.5° -3C		
参考実測値					60.0A



直 流 電 源 装 置 単 線 結 線 図



外 形 図



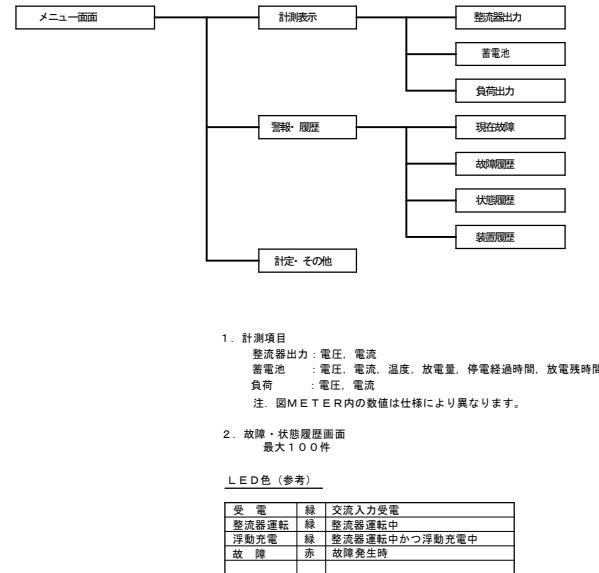
直 流 電 源 装 置 性 能 仕 様

項目	仕 様	備 考
交流電源	相数 3Ph 3W 電圧 200V ±10% 周波数 60Hz ±5% 定格入力容量 10kVA 最大入力容量 12kVA	
整流器	冷却方式 自 冷 定 格 100%連続 整流方式 三相全波整流 制御方式 サイリスタ 自動定電圧制御	
出力電圧精度	浮動充電電圧 120.4V (定格電圧) 浮動 ±1.5%以内 最大電下電流 定格電流の120%以下	出力電圧変動範囲 ±3%以上 (入力電圧定格、出力負荷変動時) 入力電圧定格±10% 出力電流 -100% (注) 無負荷状態で入力電圧を定格値±10%変動させた時の出力電圧±1.0%以内とする。
蓄電池	種 類 制御弁式据置鉛蓄電池 形 名 MSEX-300 公称電圧 108V 公称容量 300Ah/10HR セル数 54セル	(長寿命 MSE)

警 報 仕 様

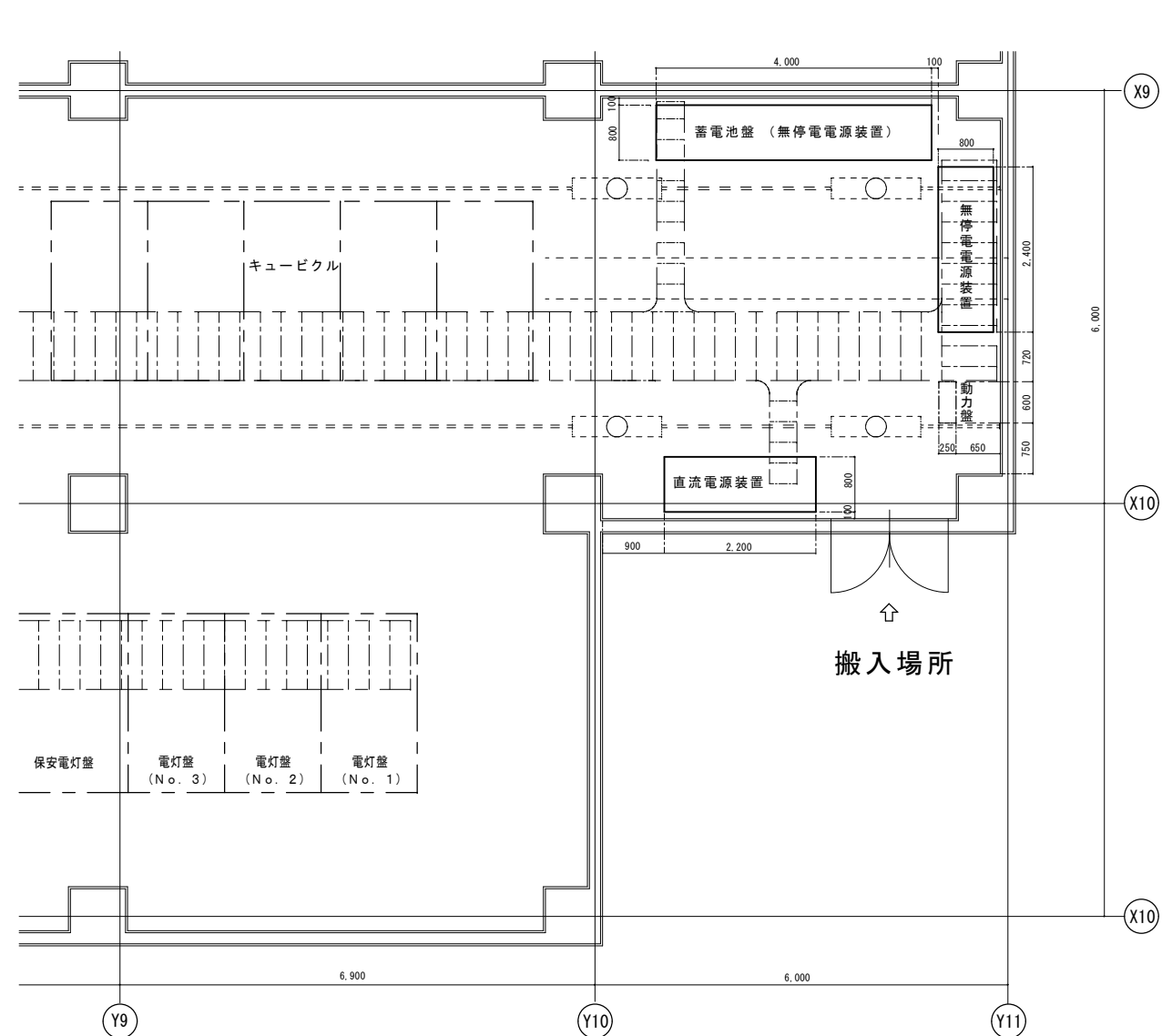
警 報 項 目	表 示		外観出力番号 (一括1m)
	盤面表示 (液晶)	盤面故障 LED (一括)	
整流器過電圧	○		
蓄電池電圧低下	○		
蓄電池電圧点検	○		
蓄電池異常放電	○	○	
蓄電池温度上昇	○		○
整流器故障	○		
MCCBトリップ	○		
LMD基板異常	○		
警報回路異常 ・制御電源断	自己保持・ブザー鳴動 ・盤面表示なし		
放電禁止予告	○		
蓄電池寿命予告	○		
蓄電池寿命	○		

デ ジ タ ル パ ネ ル 表 示 内 容

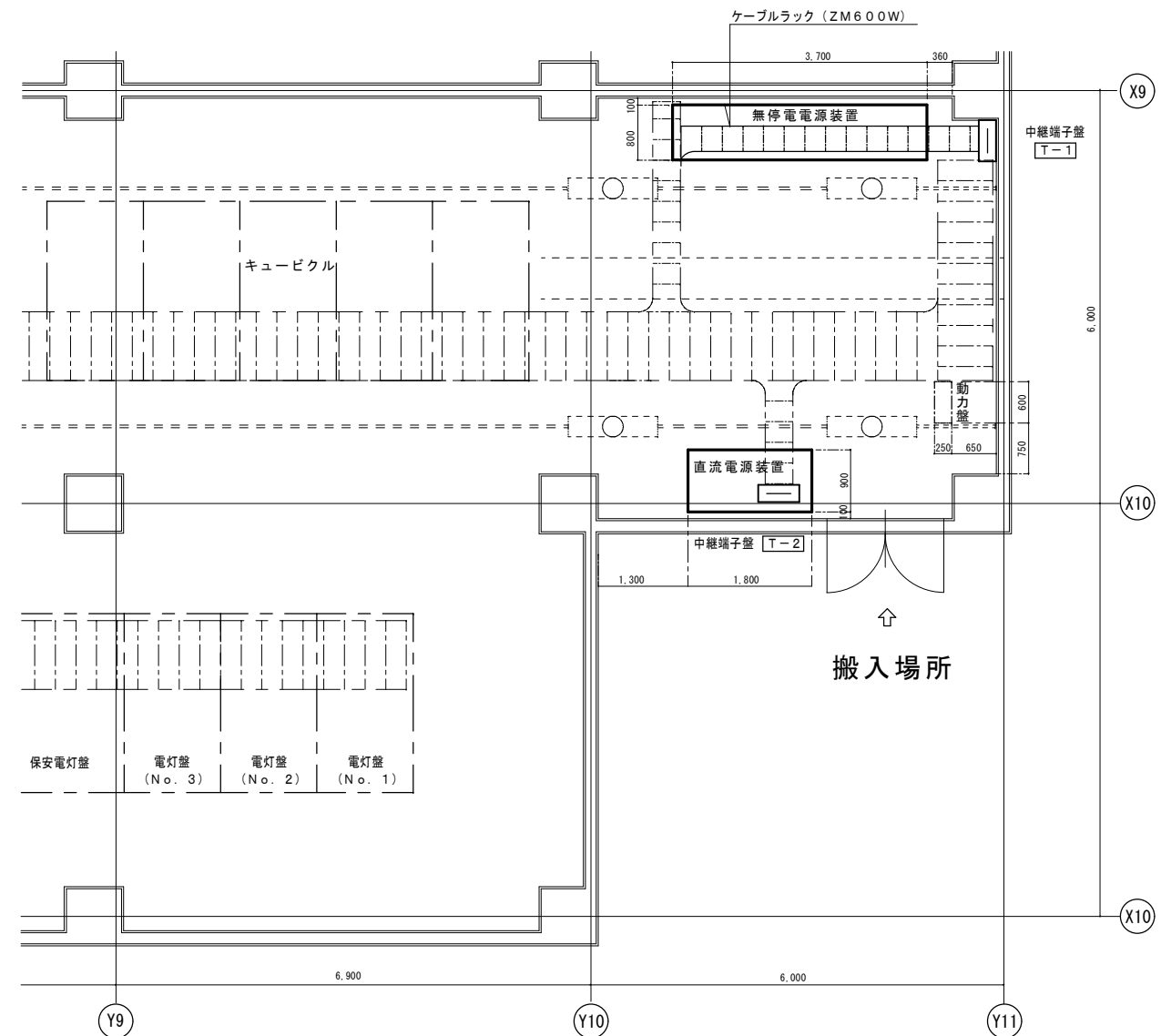
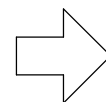


蓄 電 池 容 量 計 算

蓄電池種類	制御弁式据置鉛蓄電池
終止電圧	95V (1.76 V/セル)
周囲温度	5℃
負荷電流	非常照明用 175.6 A 10分 表示・制御用 10 A 10分 VCB操作用 30 A 0.2分
保守率	L=0.8
計算式	$C = 1/L [K_1 \times I_1 + K_2 (I_2 - I_1)]$ $= 1/0.8 [0.79 \times 185.6 + 0.57 \times (215.6 - 185.6)]$ $= 205 \text{ Ah}$
計算結果	上記より、205 Ah以上の蓄電池容量を要するため、MSEX-300 x 54セルを選定する。



地下1平面図 (改修前) 1:50



地下1平面図 (改修後) 1:50

撤去機器仕様

機器名称	仕様	数量	重量(kg) (参考)	参考寸法 (W×H×D)
無停電電源装置	UPS 鋼板製自立型	1		800×2,350×800
	入出力盤 鋼板製自立型	1		1,000×2,350×800
	出力分岐盤 鋼板製自立型	1		600×2,350×800
蓄電池盤	本体 鋼板製自立型	1		4,000×2,350×800
	蓄電池 HS300E	108	2,398	170×430×195
直流電源装置	本体 鋼板製自立型	1		800×2,350×800
	蓄電池盤 鋼板製自立型	1		1,400×2,350×800
	蓄電池 HS250E	54	880	170×430×120

端子盤仕様

盤名称	盤仕様	端子台容量					参考寸法 (W×H×D)
		3P50A	3P100A	3P150A	3P200A	2P300A	
T-1	屋内鋼板製露出型	1	1	2	3	1	800×500×400

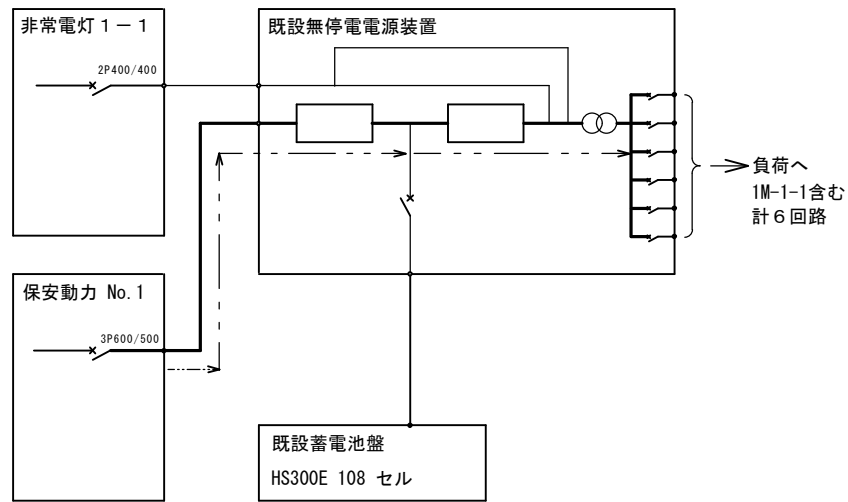
  

盤名称	盤仕様	端子台容量					参考寸法 (W×H×D)
		2P15A	2P50A	3P50A	2P100A	2P200A	
T-2	屋内鋼板製露出型	3	5	1	3	1	800×500×250

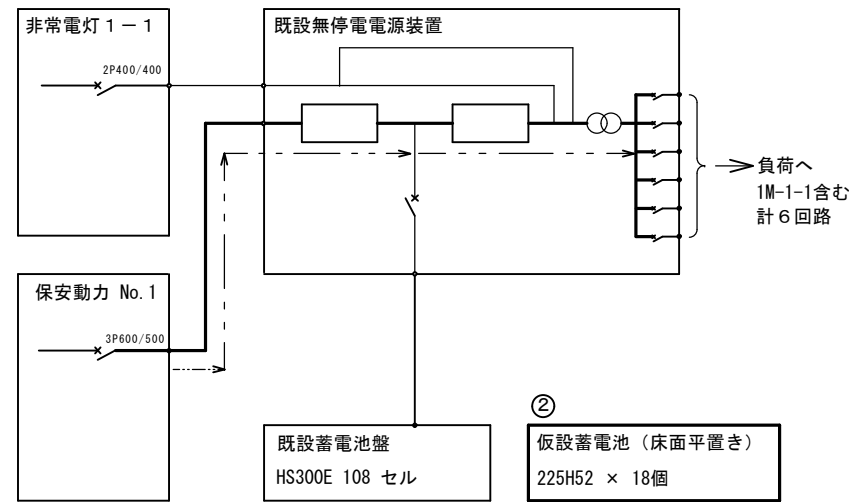
新設機器仕様

機器名称	仕様	数量	重量(kg) (参考)	参考寸法 (W×H×D)
無停電電源装置	UPS 鋼板製自立型	1	700	700×1,950×800
	入出力盤 鋼板製自立型	1	800	1,000×1,950×800
	蓄電池盤 鋼板製自立型	2	400	1,000×1,950×800
	蓄電池 MSE150	180	2,250	
直流電源装置	本体 鋼板製自立型	1	950	1,800×2,350×900
	蓄電池 MSE300	54	1,150	

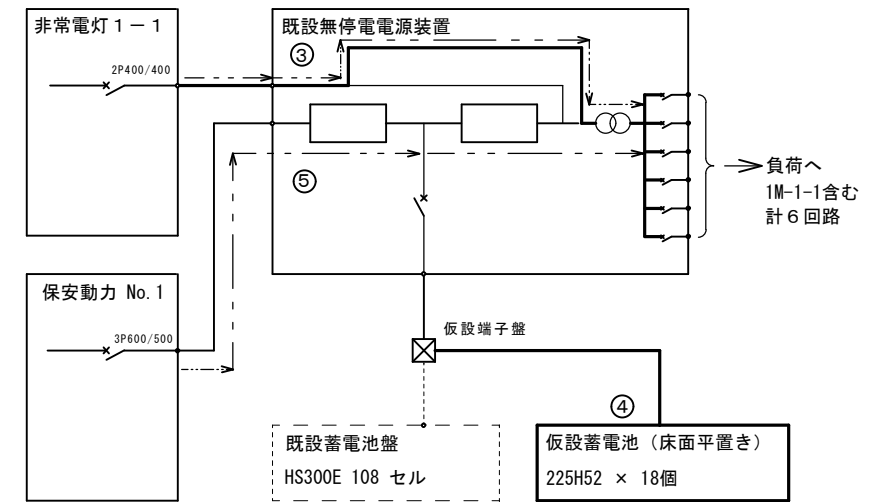
① 現状



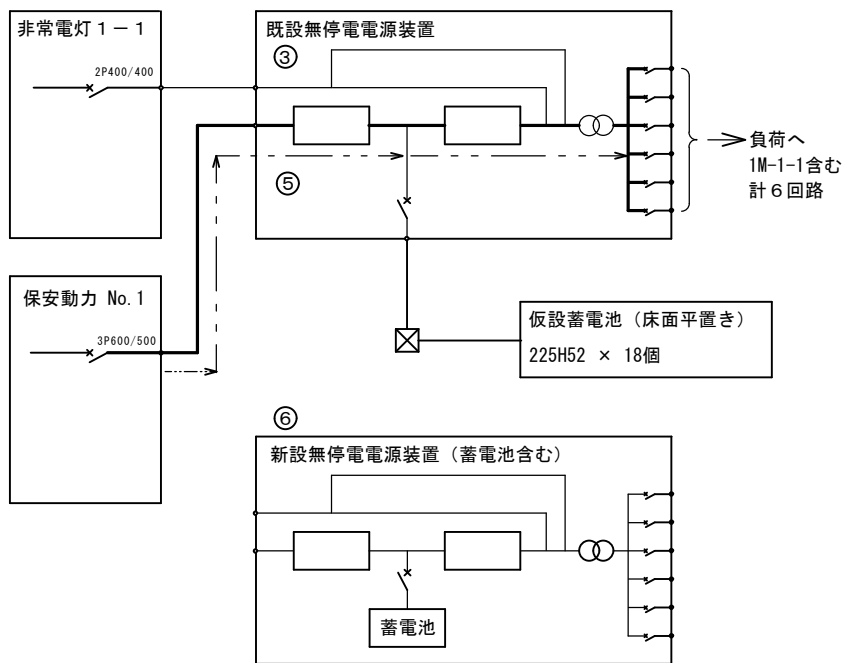
② 仮設蓄電池設置



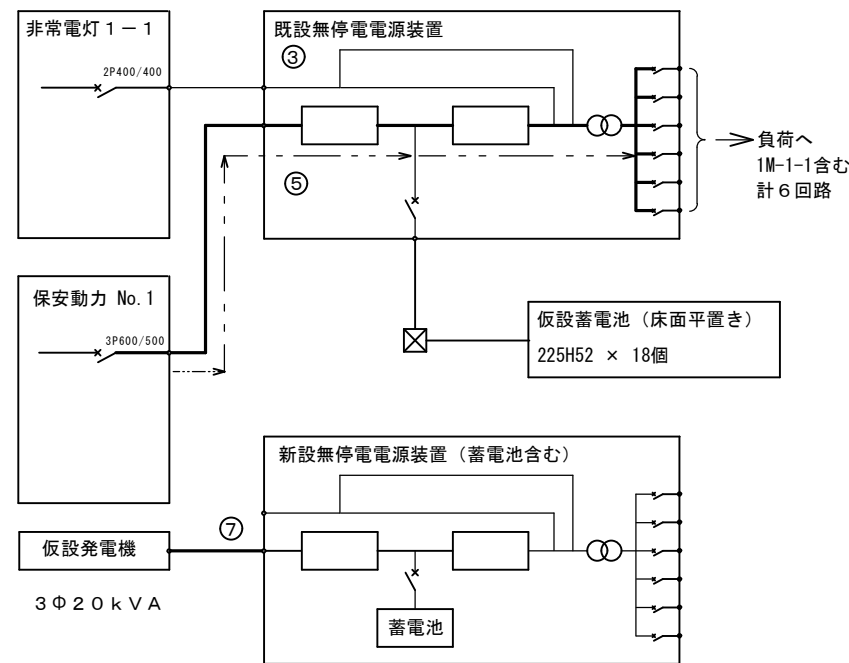
- ③ 既設無停電電源装置 メンテナンスバイパス給電に切替
- ④ 仮設蓄電池に切替 (ケーブル既設流用・仮設端子盤にて接続)
- ⑤ インバーター給電に戻す。



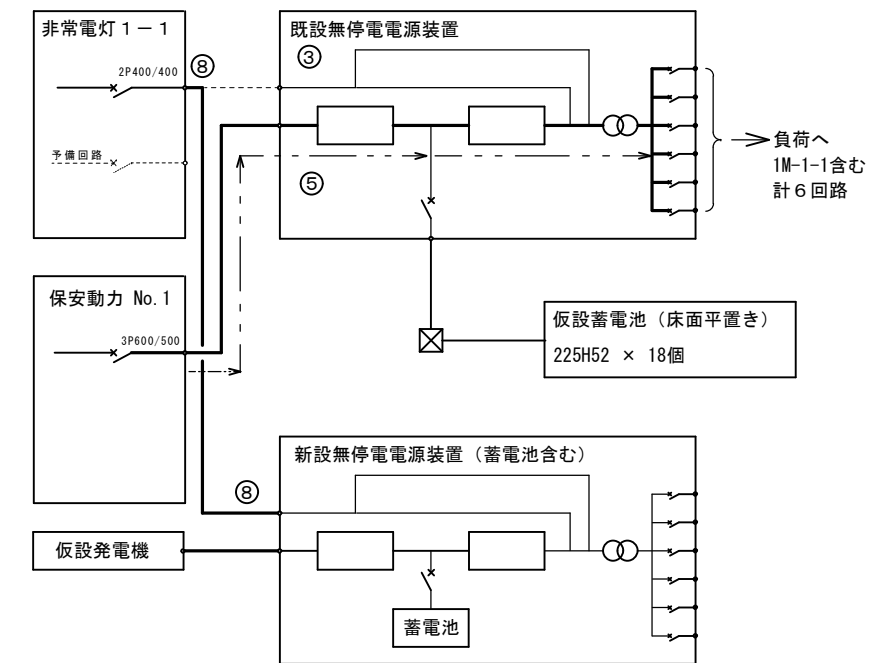
⑥ 既設蓄電池盤を撤去し、新設無停電電源装置 (蓄電池含む) を据付



⑦ 仮設発電機より新設無停電電源装置に配線

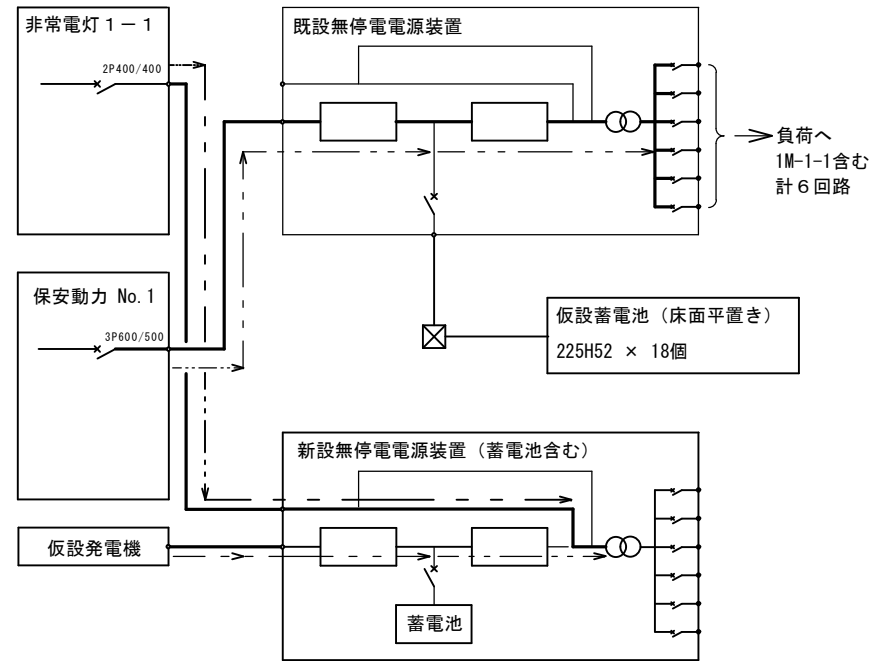


- ⑧ 非常用電灯盤から既設無停電電源装置バイパス入力への配線を配線替え配線は、中継端子盤を設け既設配線と新設ケーブルを接続する (既設無停電電源装置は自走運転で負荷給電継続)

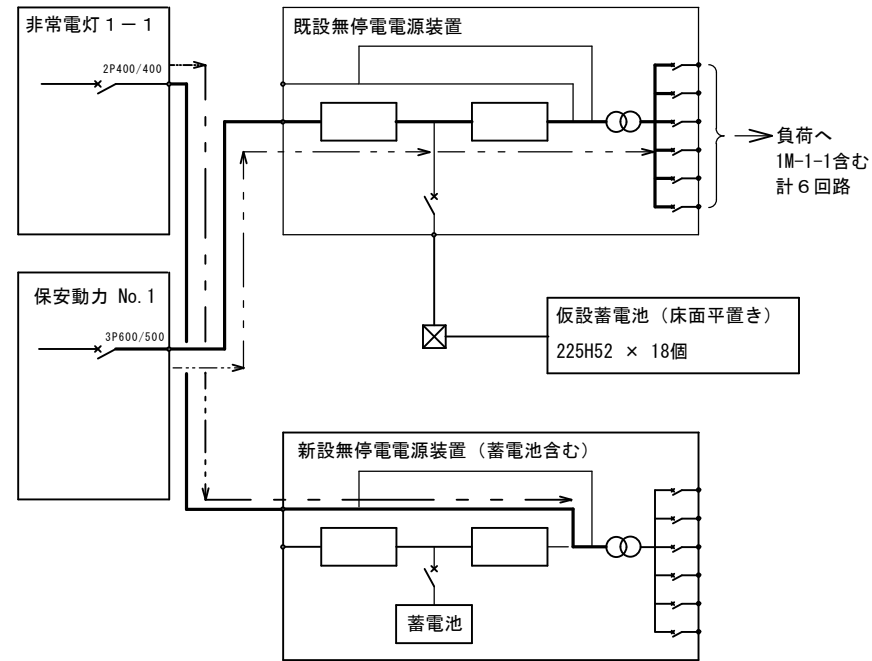




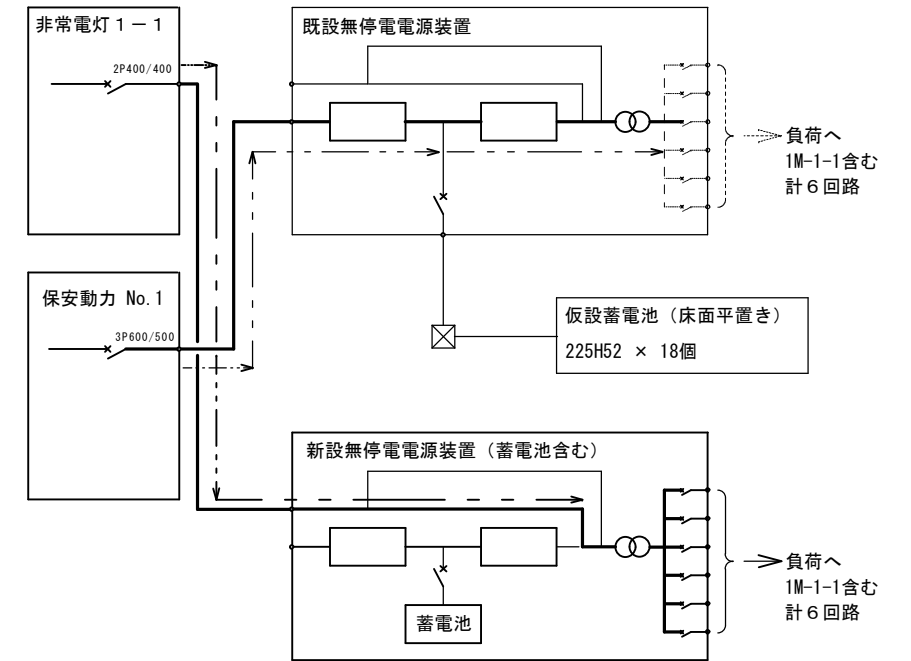
⑨ 新設無停電電源装置に送電し無負荷状態で試運転調整を行う。  
 (既設無停電電源装置は自走運転で負荷給電継続のまま)



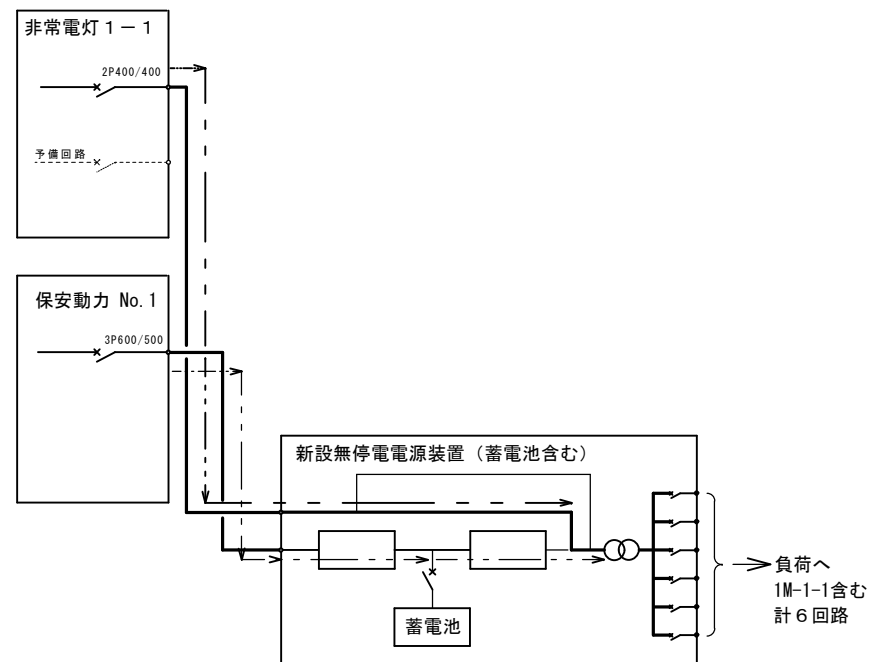
⑩ 試運転後、新設無停電電源装置はパイパス給電状態とする。  
 (仮設発電機撤去)



⑪ 既設無停電電源装置から新設無停電電源装置へ負荷配線替えを行う。  
 配線は、中継端子盤を設け既設配線と新設ケーブルを接続する  
 (1回路毎に実施、配線替え時に負荷断有り)



⑫ 仮設蓄電池、既設無停電電源装置及び配線を撤去する。



一級建築士事務所 知事登録1-29-159号  
 株式会社 ナック  
 一級建築士登録番号102867号 大角 成人

〒890-0014 鹿児島市草牟田2丁目5番17号  
 電話(099)223-2983

代表取締役 小島 真史

検 印  
 検 担 製  
 小島 録 録  
 小島 録 録

SCALE  
 S=1:50

DATE  
 3.1.3

工事名称  
 出水総合医療センター無停電電源装置及び直流電源装置更新工事

図面名称  
 無停電電源装置更新手順系統図 (No. 2)

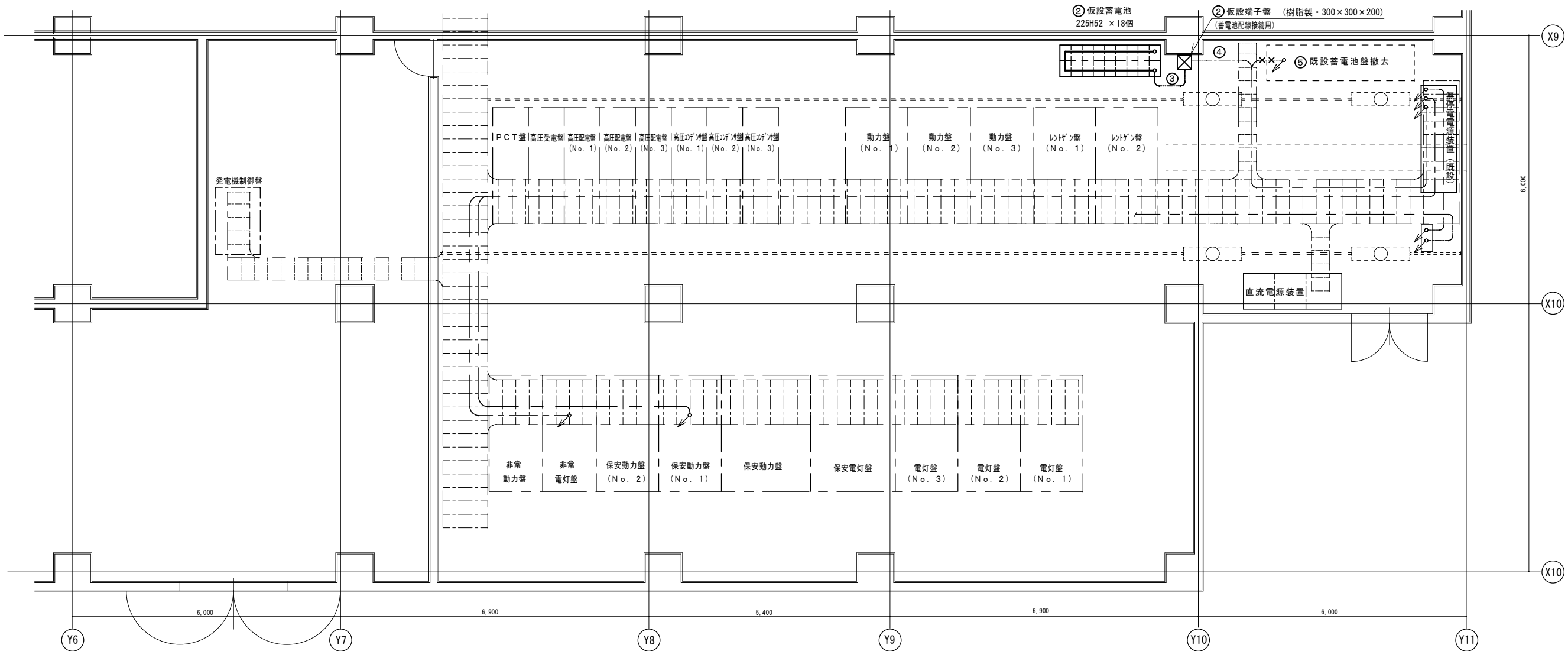
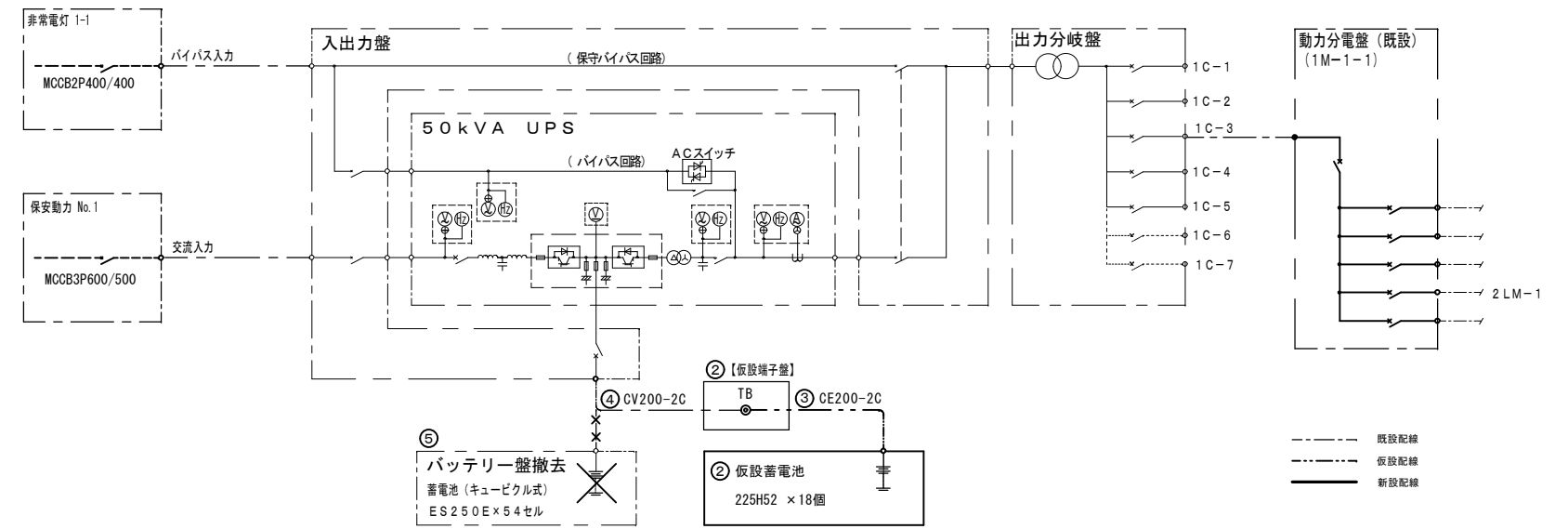
JOB No. 図番 No.

種類 No. E-8

【無停電電源装置更新手順】

※ 改修手順は、参考とする。

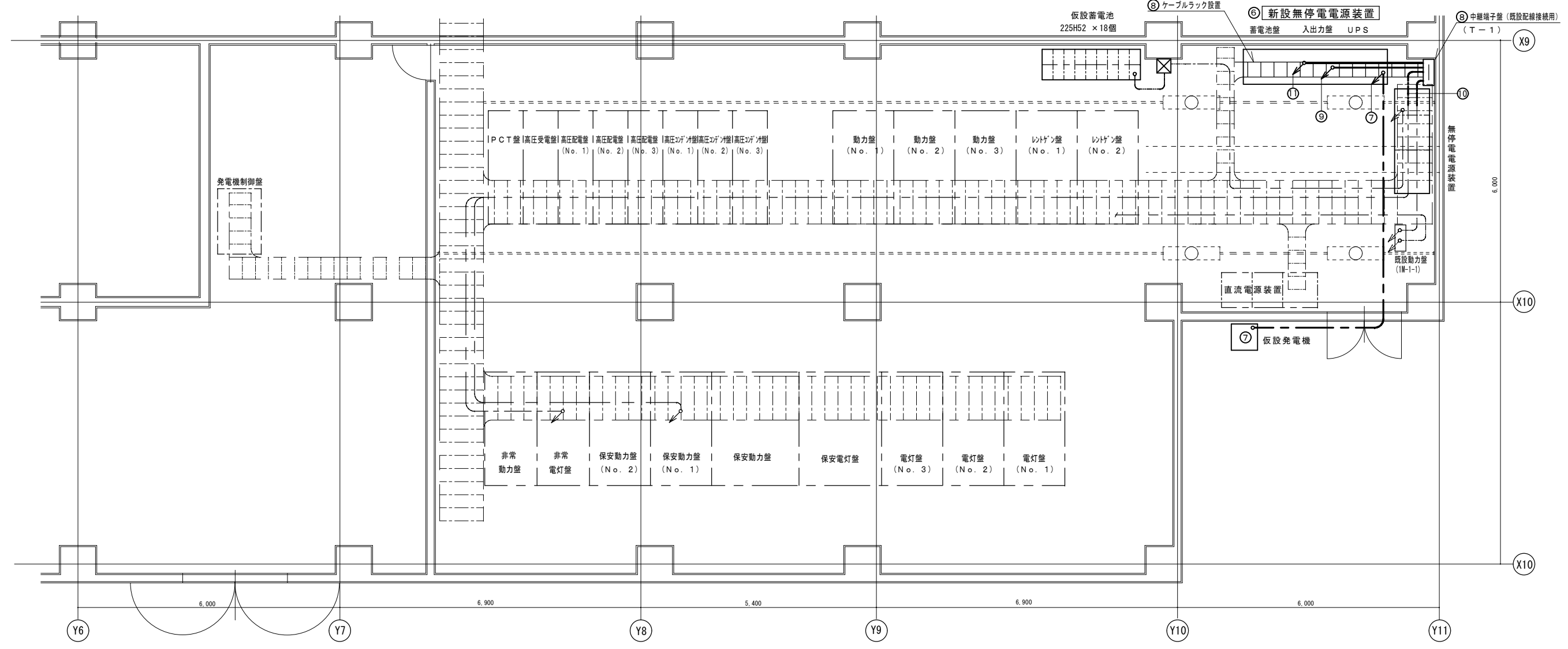
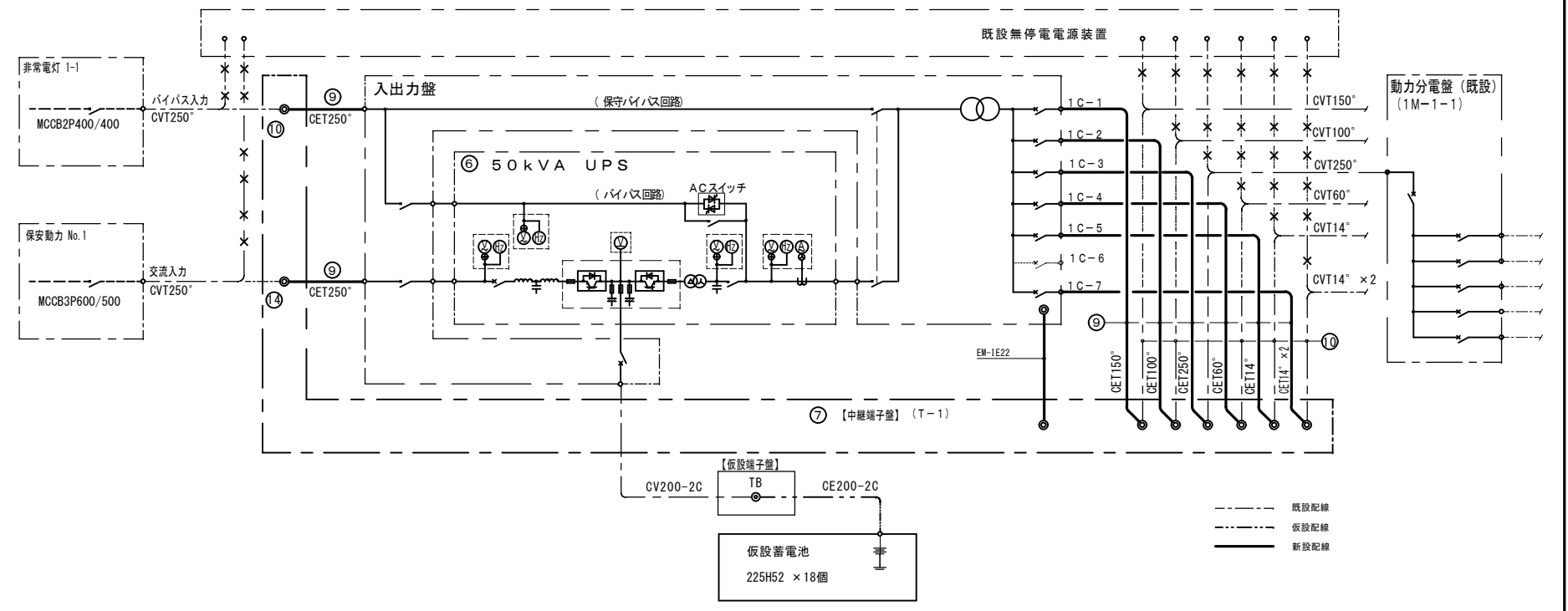
【ステップ 1：仮設機器の搬入・据付仮設配線工事】	手順系統図 (No. 1)
① 搬入ルートの確保	
② 仮設蓄電池及び仮設ボックスを設置する。	②
③ 仮設蓄電池配線を仮設端子盤まで配線する。	
④ 無停電電源装置から蓄電池盤への配線を仮設端子盤に接続する。 ※この間 保守バイパス回路からの給電となる。(約30分)	③ ④ ⑤
⑤ 蓄電池盤(無停電電源装置)を撤去する。	⑥



無停電電源装置更新手順 (ステップ1) S=1:50

【ステップ 2：無停電電源装置の搬入・据付・配線工事】 手順系統図 (No. 1・2)

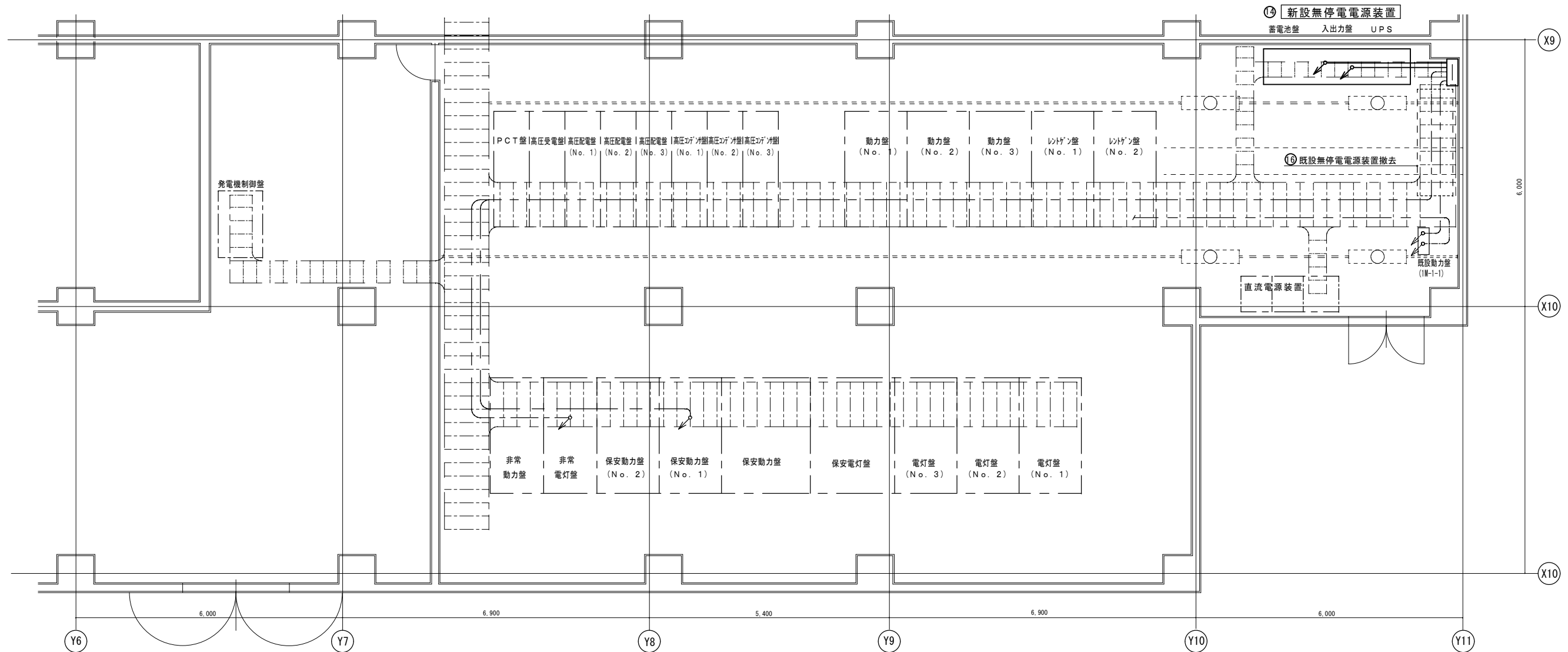
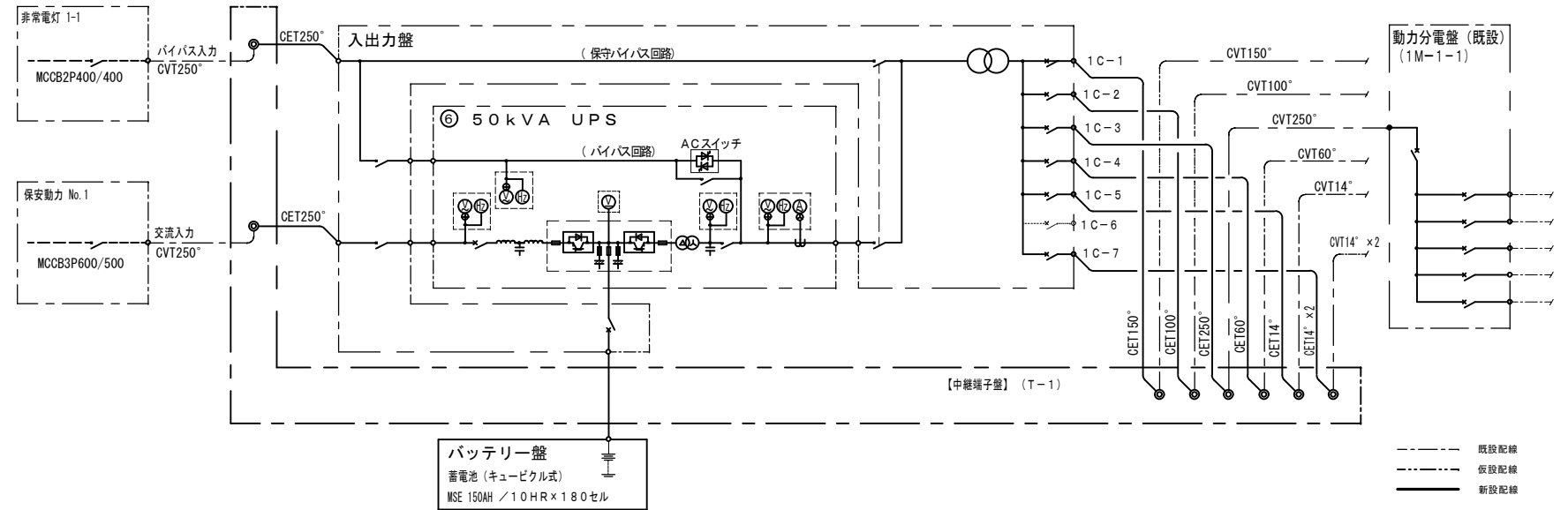
- |  |   |
|--|---|
| ⑥ 新設無停電電源装置 (蓄電池一体型) を設置する。  | ⑥ |
| ⑦ 仮設発電機より新設無停電電源装置に送電する。   | ⑦ |
| ⑧ 中継端子盤 (T-1) 及びケーブルラックを設置する。  | ⑧ |
| ⑨ 新設無停電電源装置から中継端子盤 (T-1) に配線する。  |   |
| ⑩ 非常電灯盤から既設無停電電源装置バイパス入力への配線を中継端子盤にて新設無停電電源装置バイパス入力配線に接続する。                          |   |
| ⑪ 新設無停電電源装置は自走運転で負荷給電継続 (既設無停電電源装置は自走運転で負荷給電継続のまま)                                   | ⑨ |
| ⑫ 試運転後新設無停電電源装置はバイパス給電状態とする (仮設発電機撤去)  | ⑩ |
| ⑬ 既設無停電電源装置から新設無停電装置へ負荷配線替えを行う (1回路毎に切り替える。(作業回路は、配線替え時に負荷断有り) (送電回路・場所は幹線平面図参照の事。)) | ⑪ |
| ⑭ 保安動力盤から既設無停電電源装置への配線を新設無停電電源装置に配線替えを行う。  |   |




無停電電源装置更新手順 (ステップ2) S=1:50

【ステップ 3：新設無停電電源装置の運転及び既設機器の撤去工事】 手順系統図 (No. 2)

- ⑤ 仮設蓄電池、既設無停電電源装置及び配線を撤去する。
- ⑥ 無停電電源装置更新完了。



無停電電源装置更新手順 (ステップ3) S=1:50

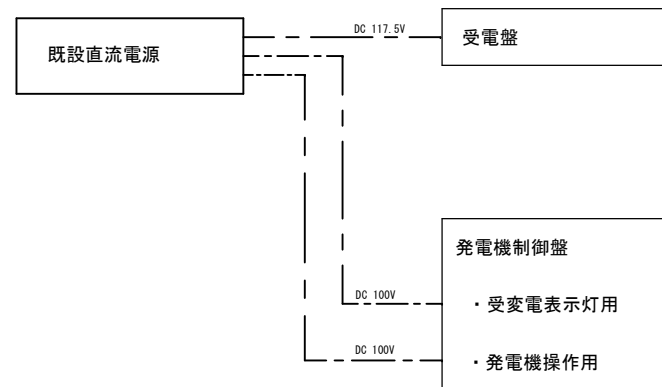
 一級建築士事務所 知事登録1-29-159号 株式会社 <b>ナック</b> 一級建築士登録番号102867号 大角 成仁	検 印 検 図 担 当 製 図 小 島 蘇 畑 蘇 畑	SCALE	工事名称	JOB No.	図面 No.
		S= 1:50	出水総合医療センター無停電電源装置及び直流電源装置更新工事		
〒830-0014 鹿児島市草牟田2丁目56番17号 電話 (099) 223-2983	代表取締役 小島 眞史	DATE	図面名称	整理 No.	E-11
		3.1.3	無停電電源装置更新手順 (ステップ3)		

【直流電源装置更新手順系統図】

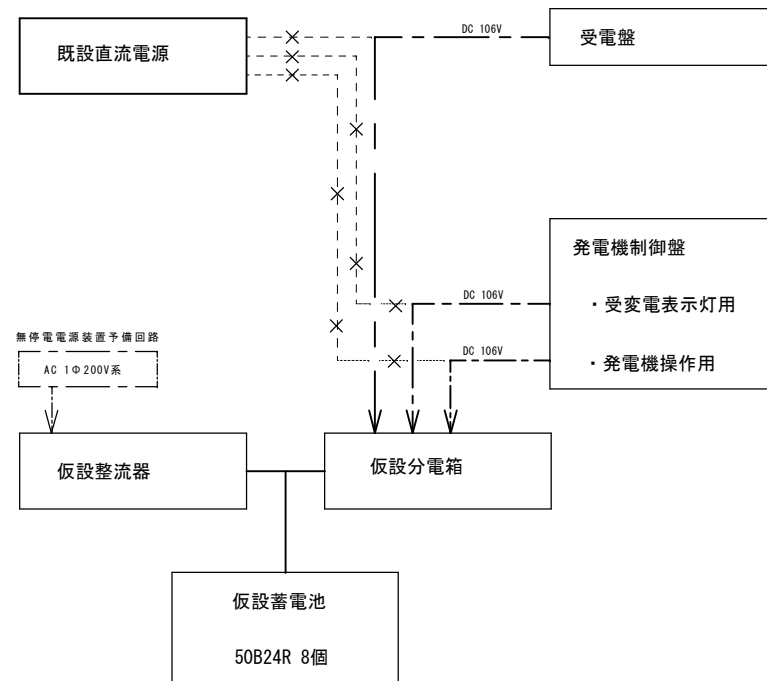
《確認事項》

- (1) 負荷回路の接続箇所（端子番号）を明記のこと。
- (2) 交流電源の接続箇所（端子番号）を明記のこと。
- (3) 事前に仮設電源の特性を確認し、停電・復電テストを行う。

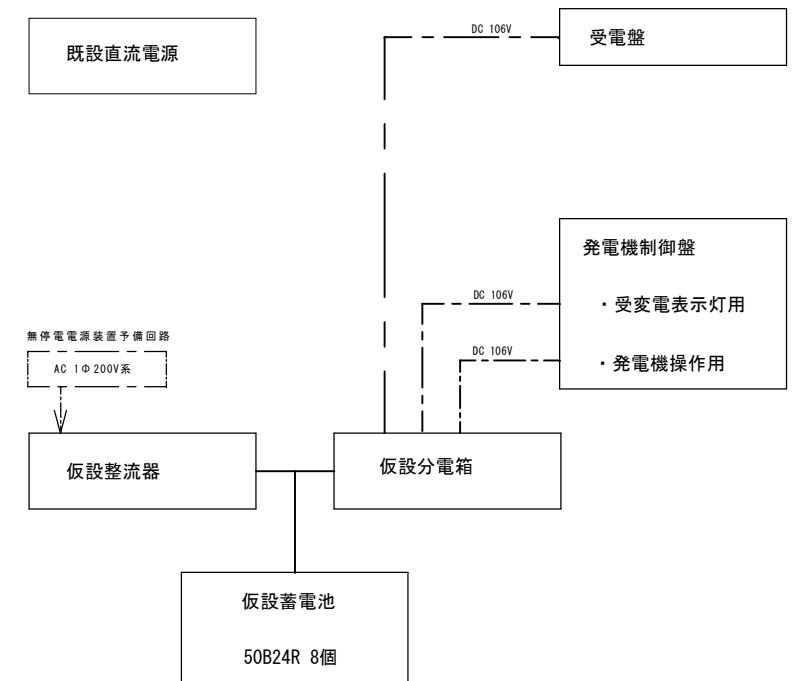
① 現状



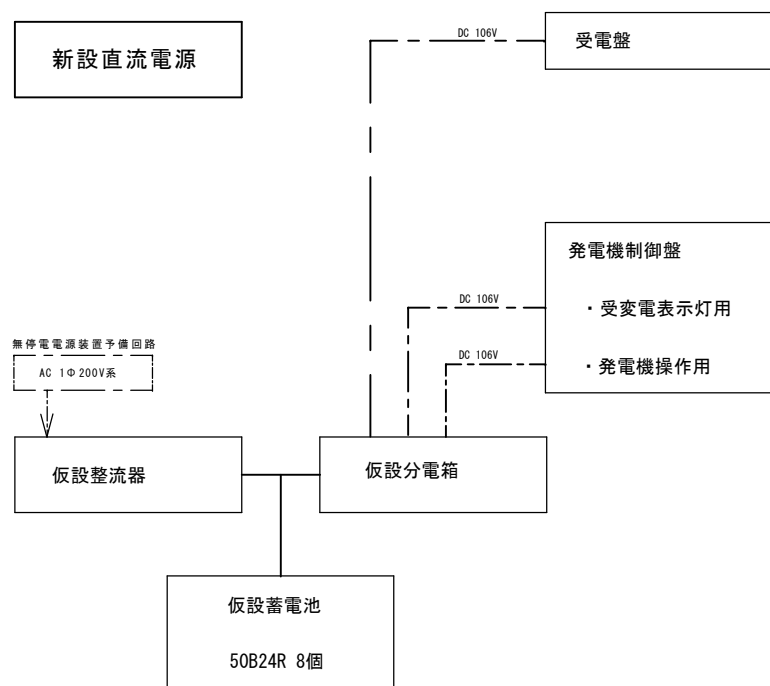
② 仮設に切替



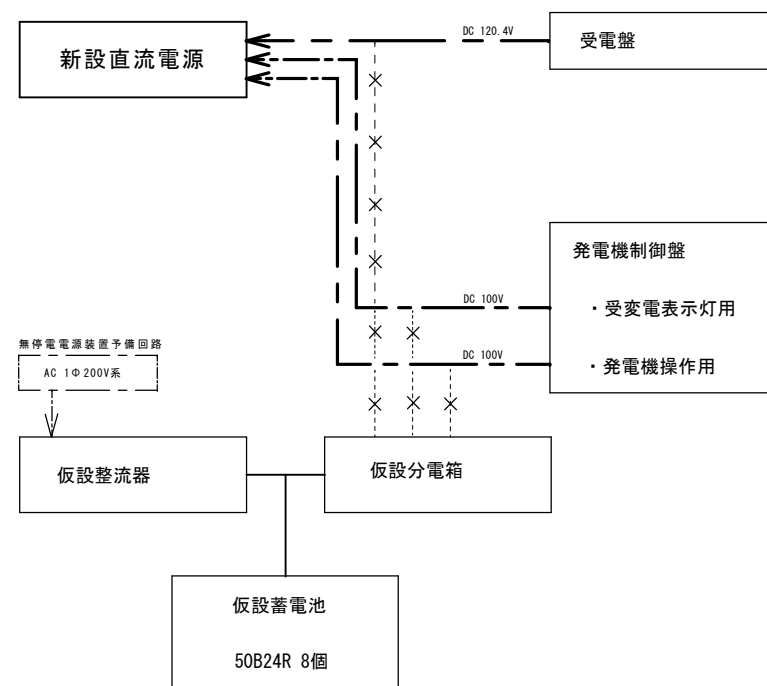
③ 既設撤去



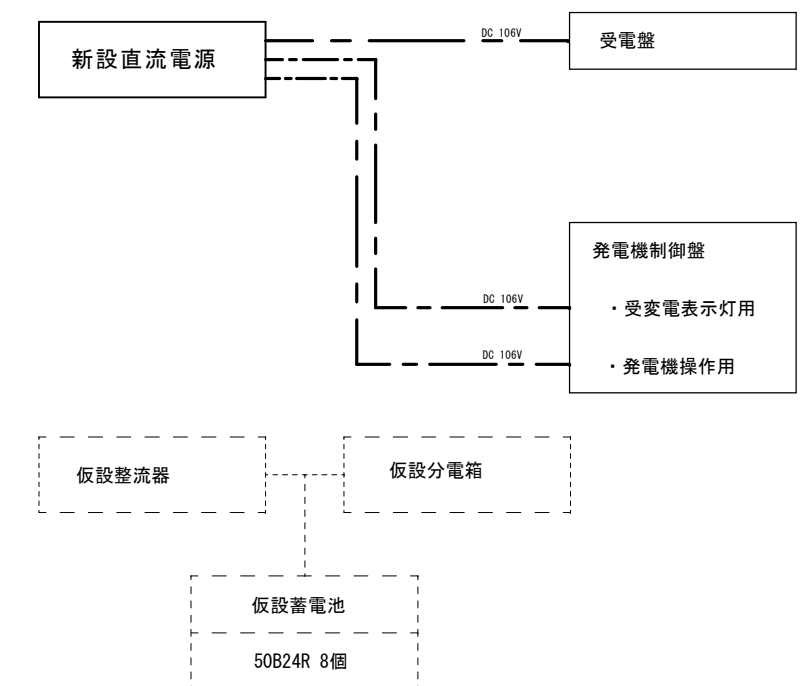
④ 新設置



⑤ 新設に切替



⑥ 仮設撤去



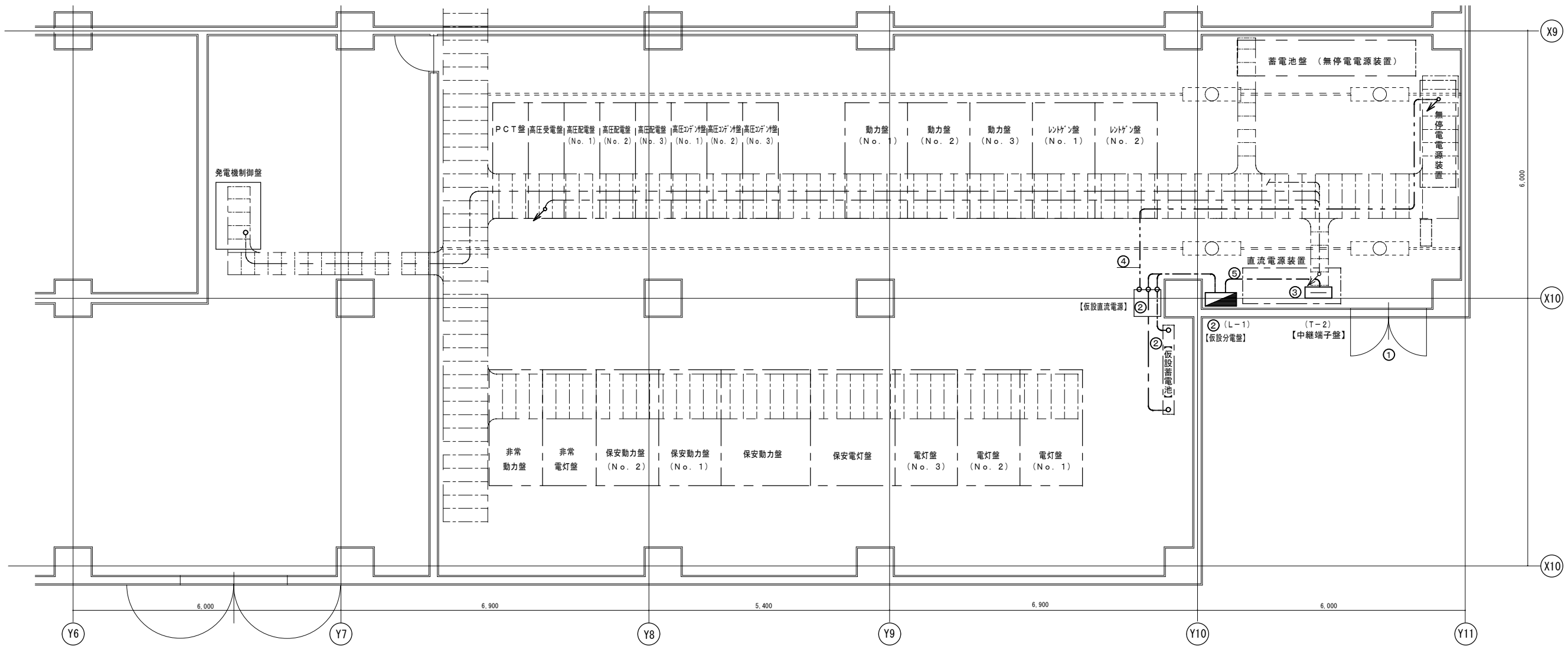
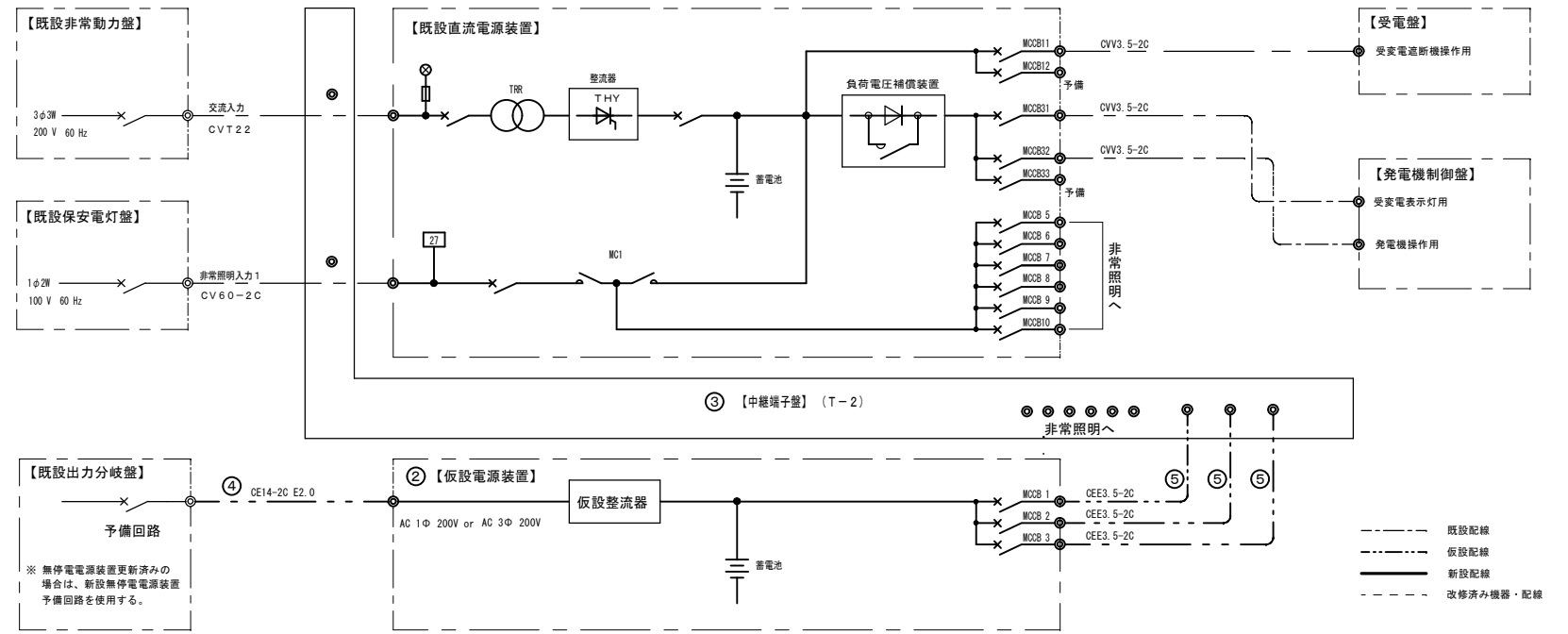
【直流電源装置更新手順】

※ 改修手順は、参考とする。


【ステップ 1：仮設機器の搬入・据付・仮設配線工事】

- ① 搬入ルートの確保
- ② 仮設電源装置の設置
- ③ 中継端子盤 (T-2) を設置する。
- ④ 既存回路より仮設電源装置まで仮設電源配線をする。
- ⑤ 仮設電源装置より中継端子盤まで仮設配線をする。

直流電源装置 単線結線図



直流電源装置更新手順 (ステップ1) S=1:50

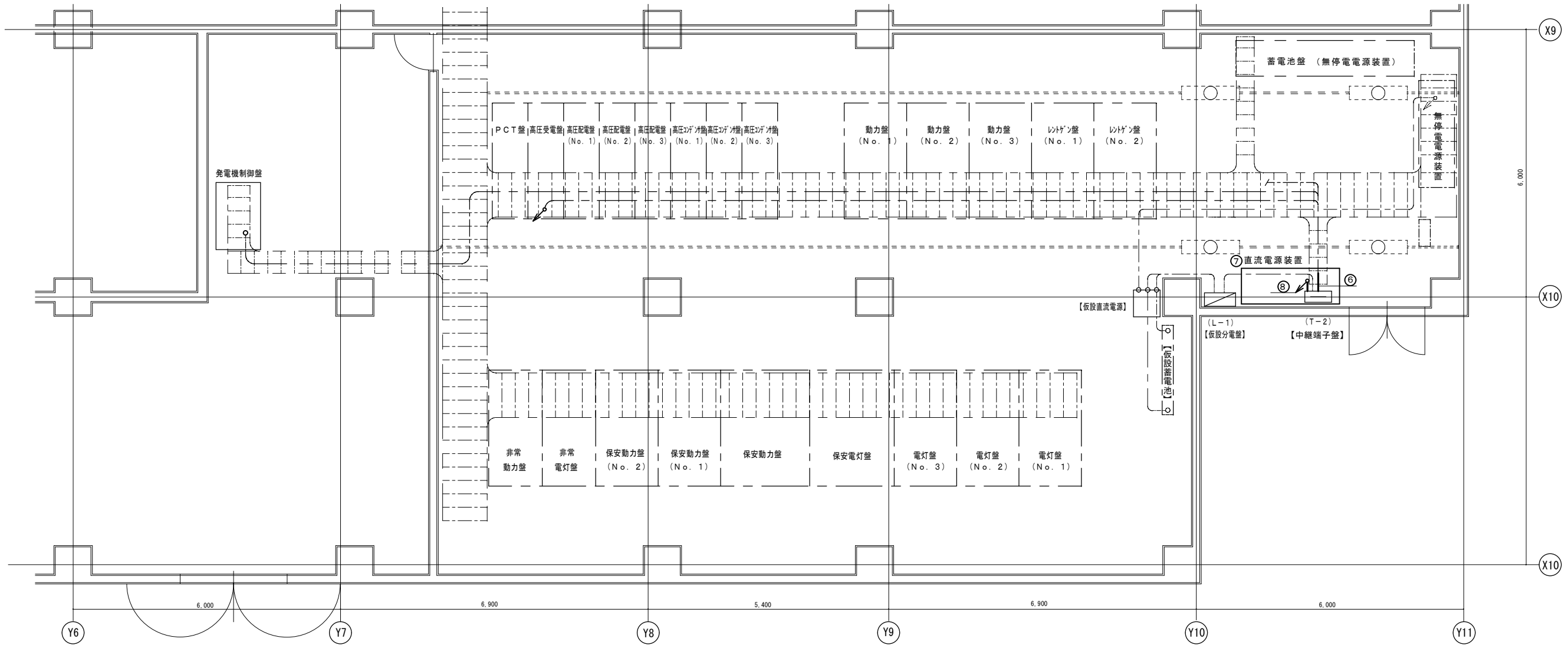
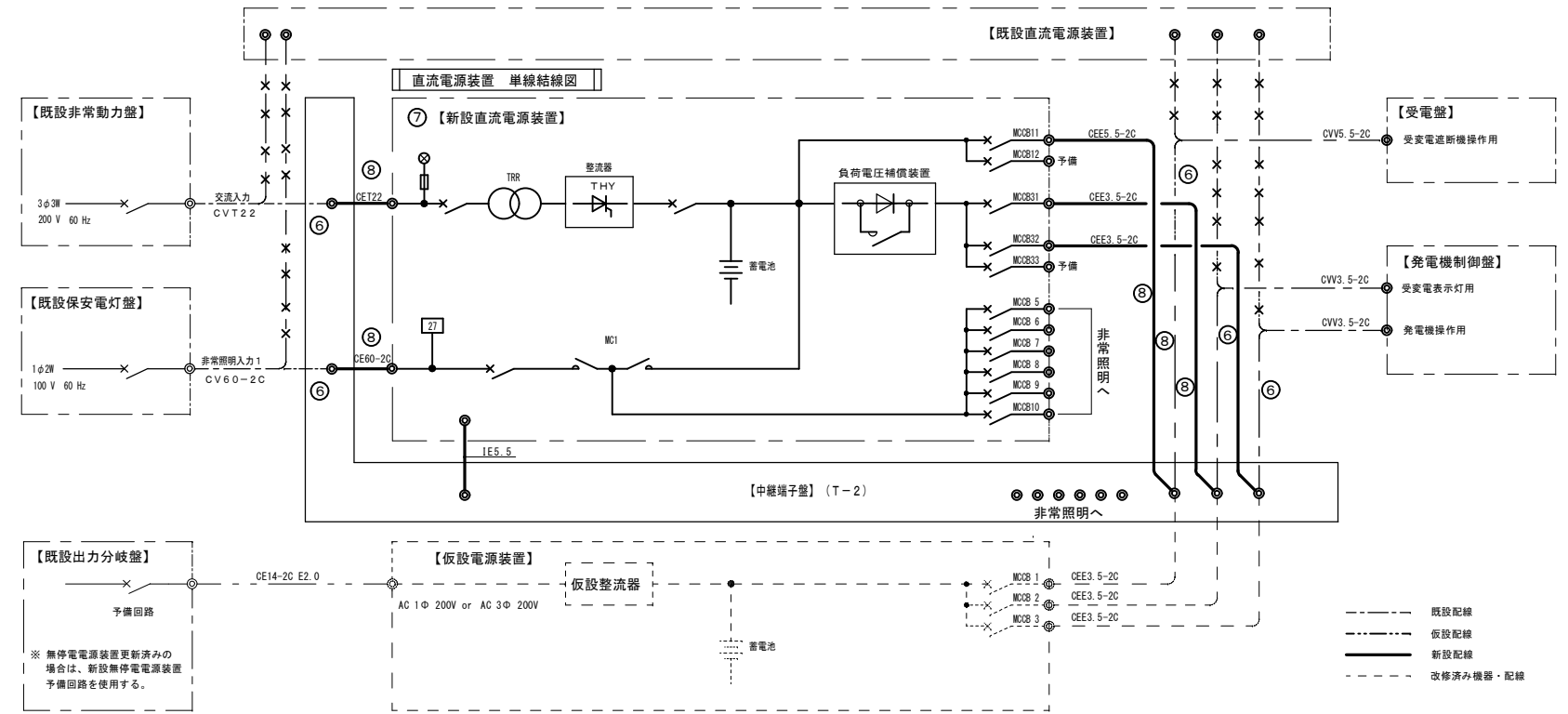
 一級建築士事務所 知事登録1-29-159号 株式会社 <b>ナック</b> 一級建築士登録番号102867号 大角 成人 〒800-0014 鹿児島市車庫田2丁目56番17号 電話 (099) 223-2983	代表取締役 小島 真史	検 印 検 図 担 当 製 図 小 島 真 史 真 史			SCALE S=1:50	工事名称 出水総合医療センター無停電電源装置及び直流電源装置更新工事	JOB No. 0014	図面 No. E-13
		DATE 3.1.3	図面名称 直流電源装置更新手順 結線図・平面図 (ステップ1)	整理 No.	製 図			

【直流電源装置更新手順】

※ 改修手順は、参考とする。

【ステップ 2：新設機器の搬入・据付・配線工事】

- ⑥ 既存直流電源装置への配線の中継端子盤に結線する。  
仮設直流電源装置にて運転  
※この間 仮設蓄電池にて停電保証（約30分）
- ⑦ 直流電源装置を新設機器に更新設置する。
- ⑧ 新設直流電源装置よりの配線の中継端子盤に既存配線に接続する。



直流電源装置更新手順 (ステップ2) S=1:50

【直流電源装置更新手順】

※ 改修手順は、参考とする。

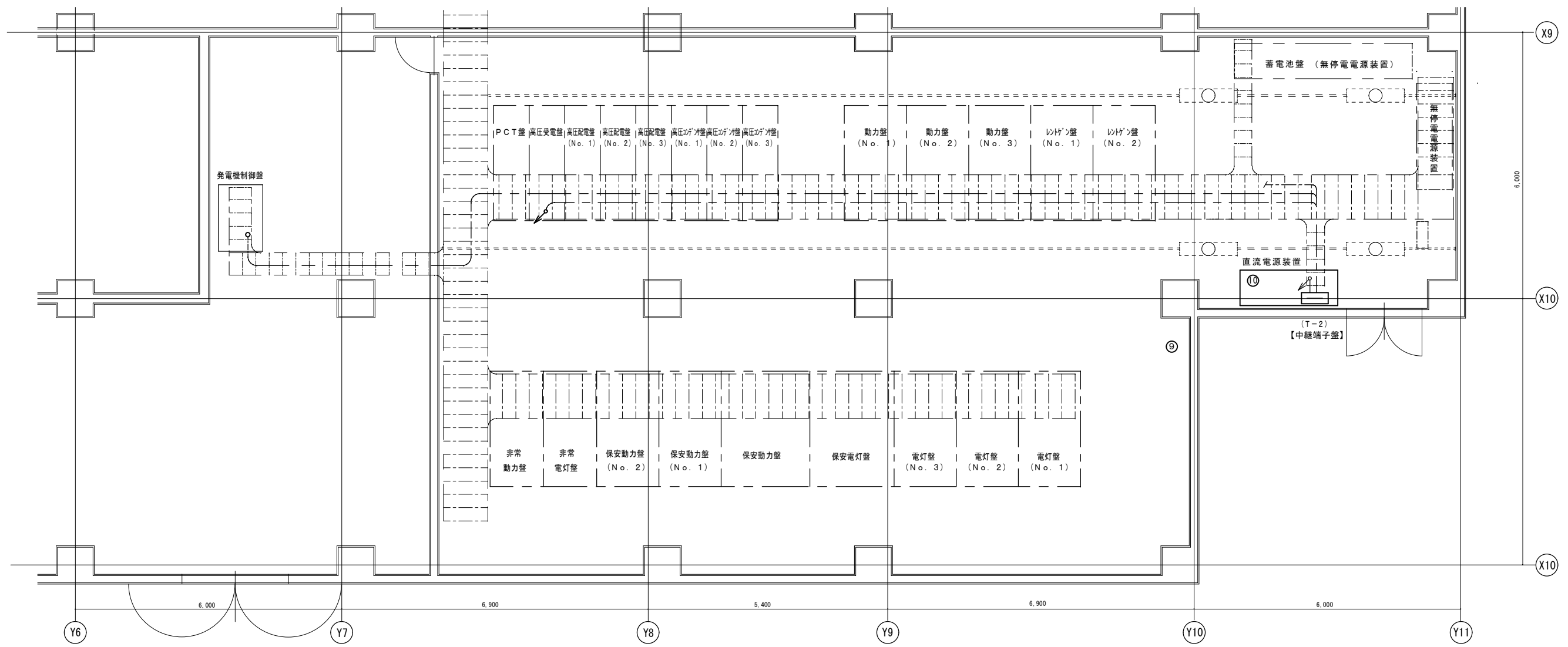
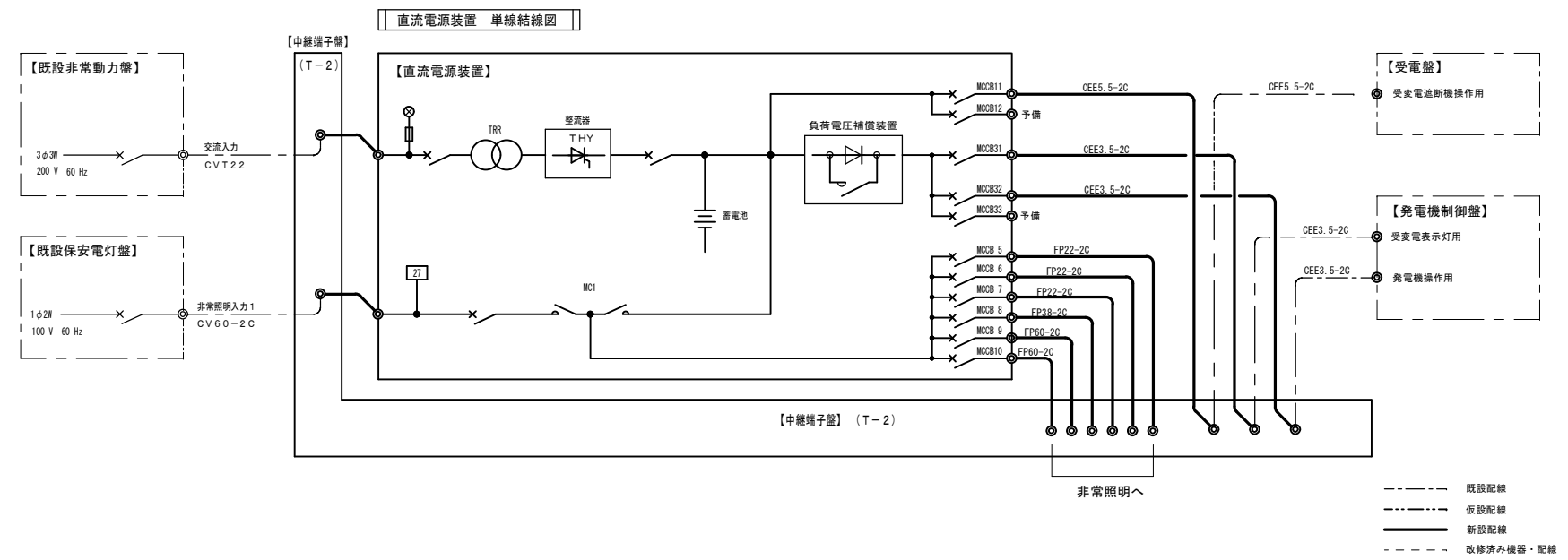
【ステップ 3：仮設機器の撤出・仮設配線撤去工事】

⑨ 仮設電源装置より中継端子盤まで仮設配線を撤去する。

⑩ 新設直流電源装置にて既存回路に送電する。

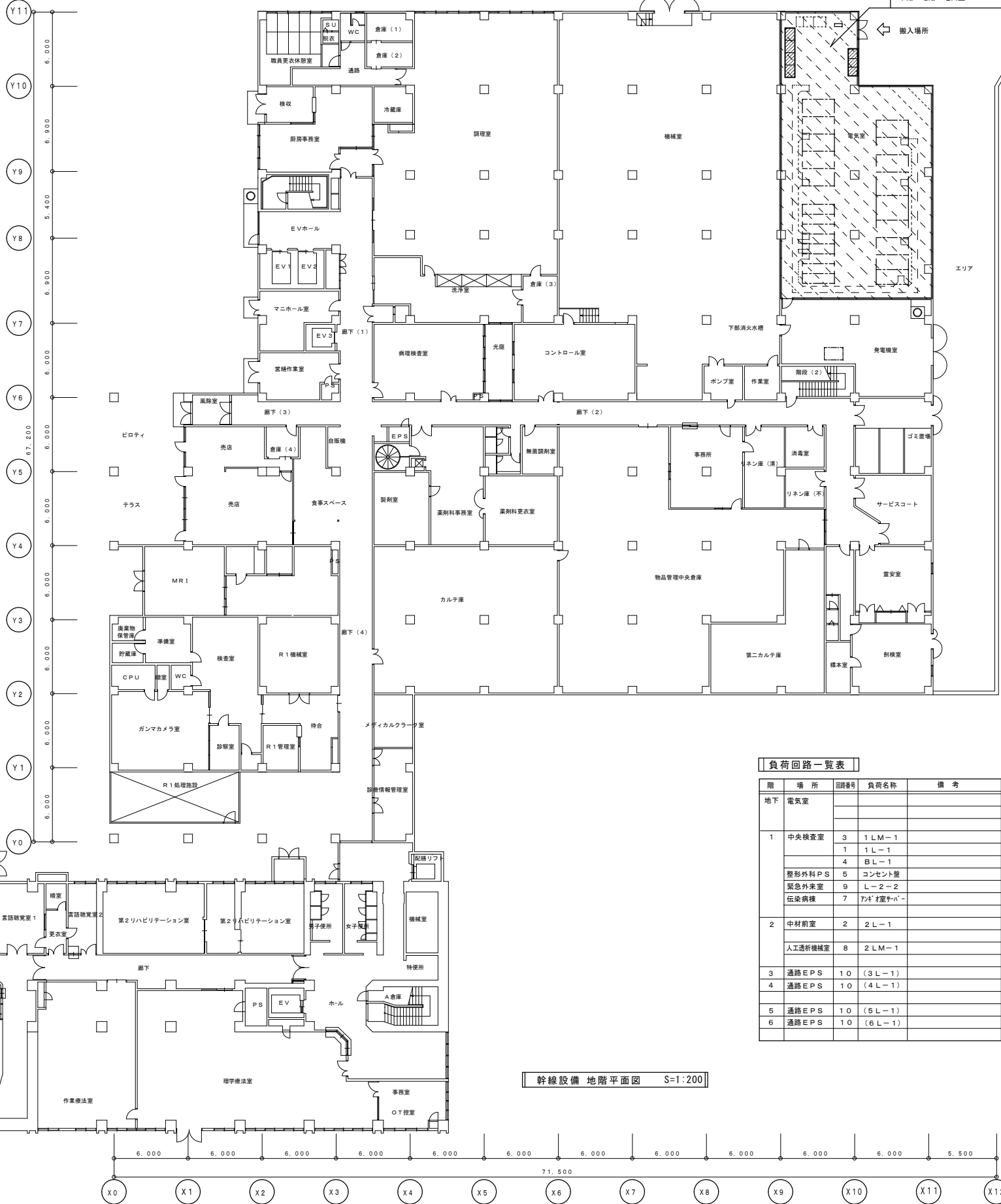
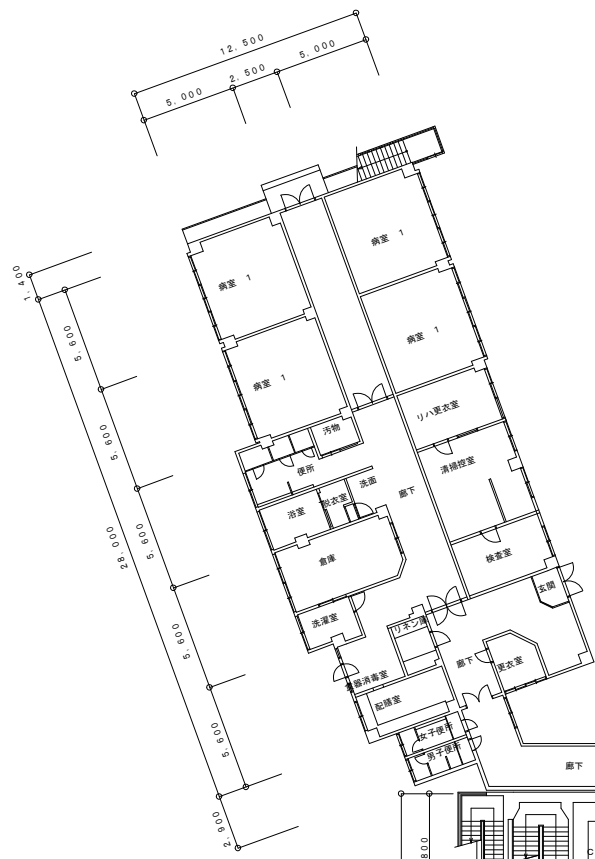
※ 新設直流電源装置にて電源供給

⑪ 更新完了



直流電源装置更新手順 (ステップ3) S=1:50





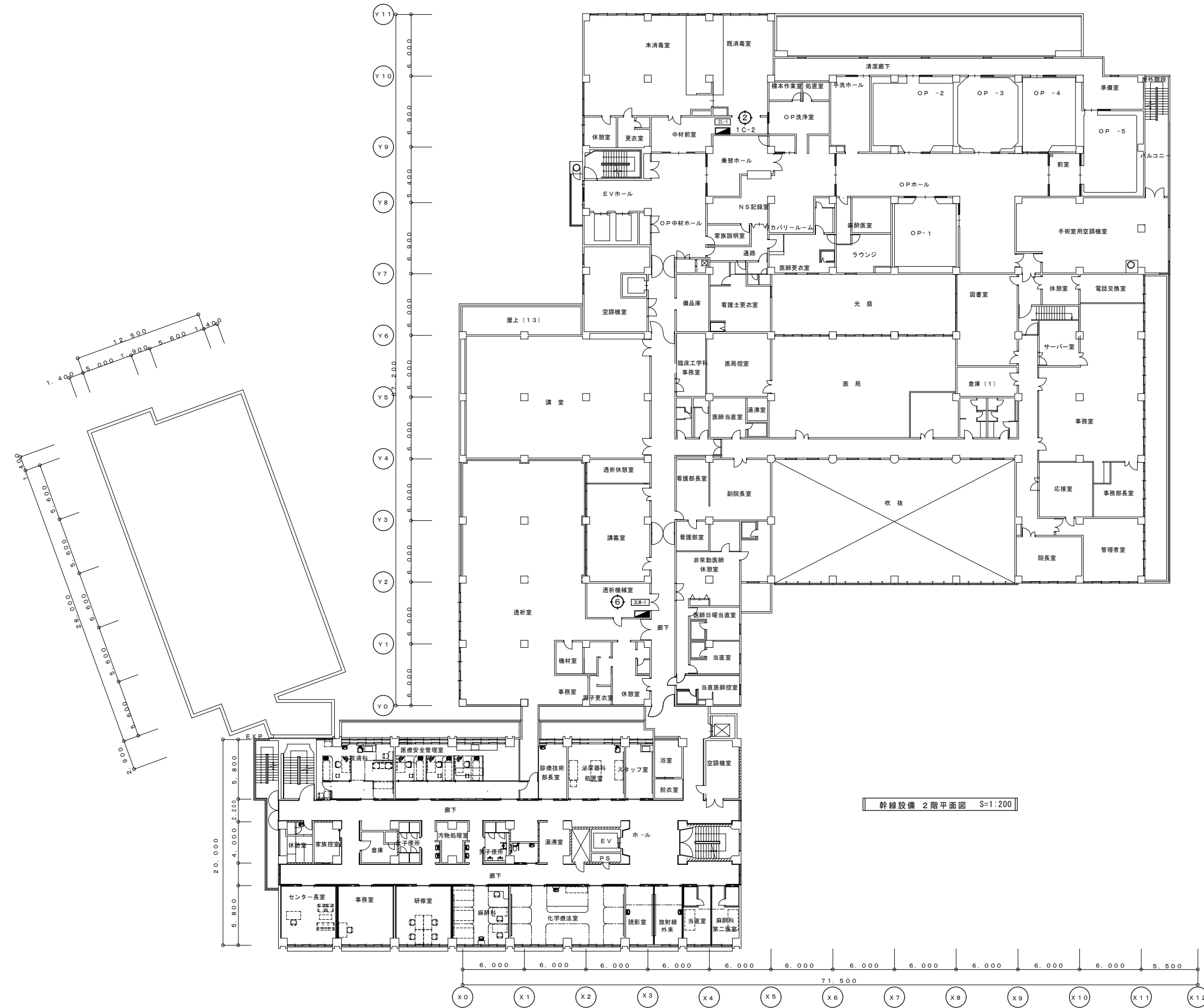
階	場所	回路番号	負荷名称	備考
地下	電気室			
1	中央検査室	3	1 LM-1	
		1	1 L-1	
		4	B L-1	
		5	コンセント盤	
		9	L-2-2	
		7	アゴイ室サーバ	
		2	中材前室	2
8	2 LM-1			
3	通路 EPS	10	(3 L-1)	
4	通路 EPS	10	(4 L-1)	
5	通路 EPS	10	(5 L-1)	
6	通路 EPS	10	(6 L-1)	

幹線設備 地階平面図 S=1:200

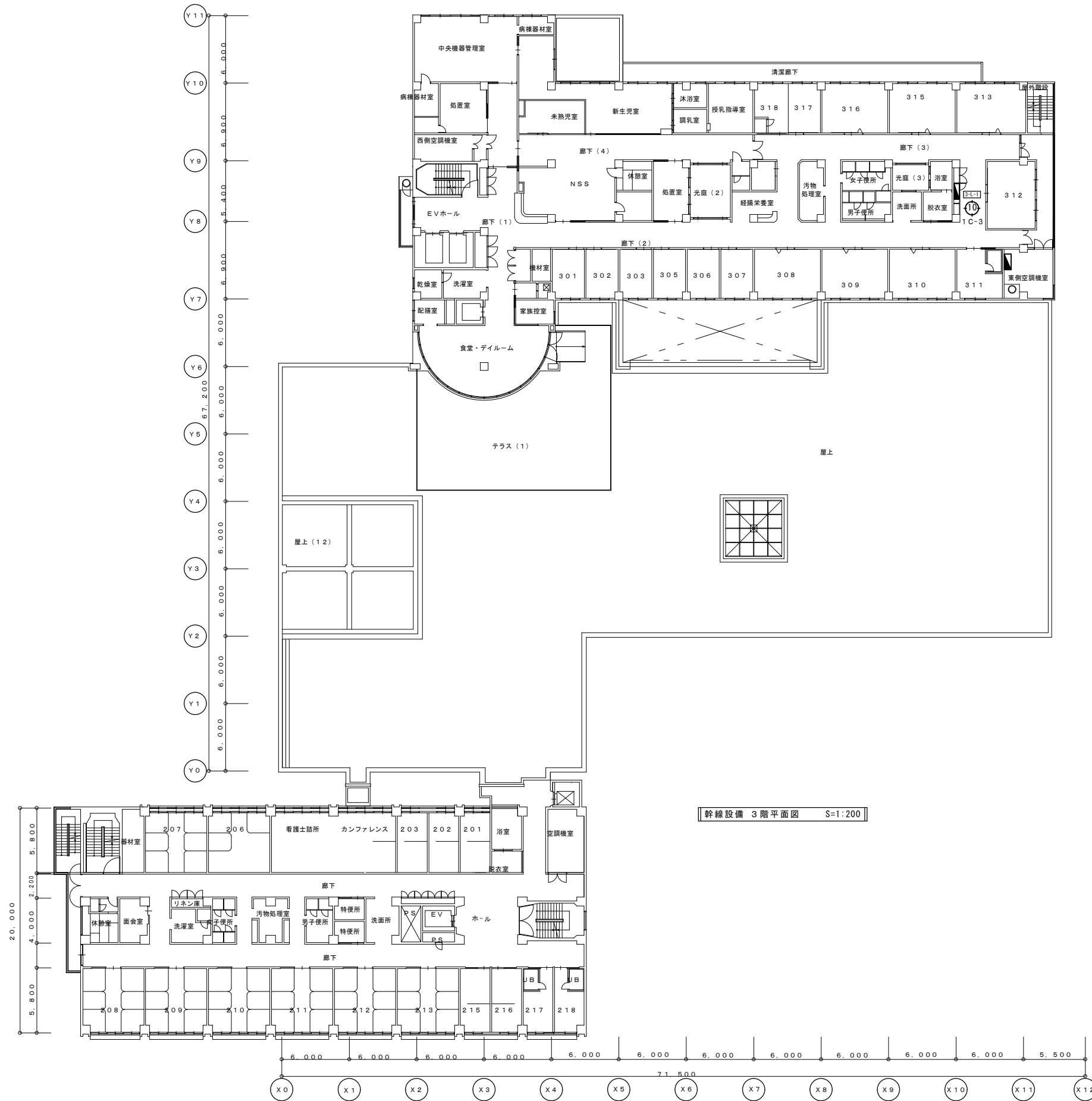


幹線設備 1階平面図 S=1:200


〒900-0014 鹿児島市草牟田2丁目5番17号 電話 (099) 223-2983	一級建築士事務所 知事登録1-29-159号 株式会社 <b>ナック</b> 一級建築士登録番号102867号 大角 成人 代表取締役 小島 真史	<b>検 印</b> 検 図 担 当 製 図 小 島 真 史			SCALE S=1:200	工事名称 出水総合医療センター無停電電源装置及び直流電源装置更新工事	JOB No.  	図面 No. <b>E-17</b>
		DATE 3.1.3	図面名称 幹線設備 (CVC/F回路) 1階 平面図	整理 No.  				

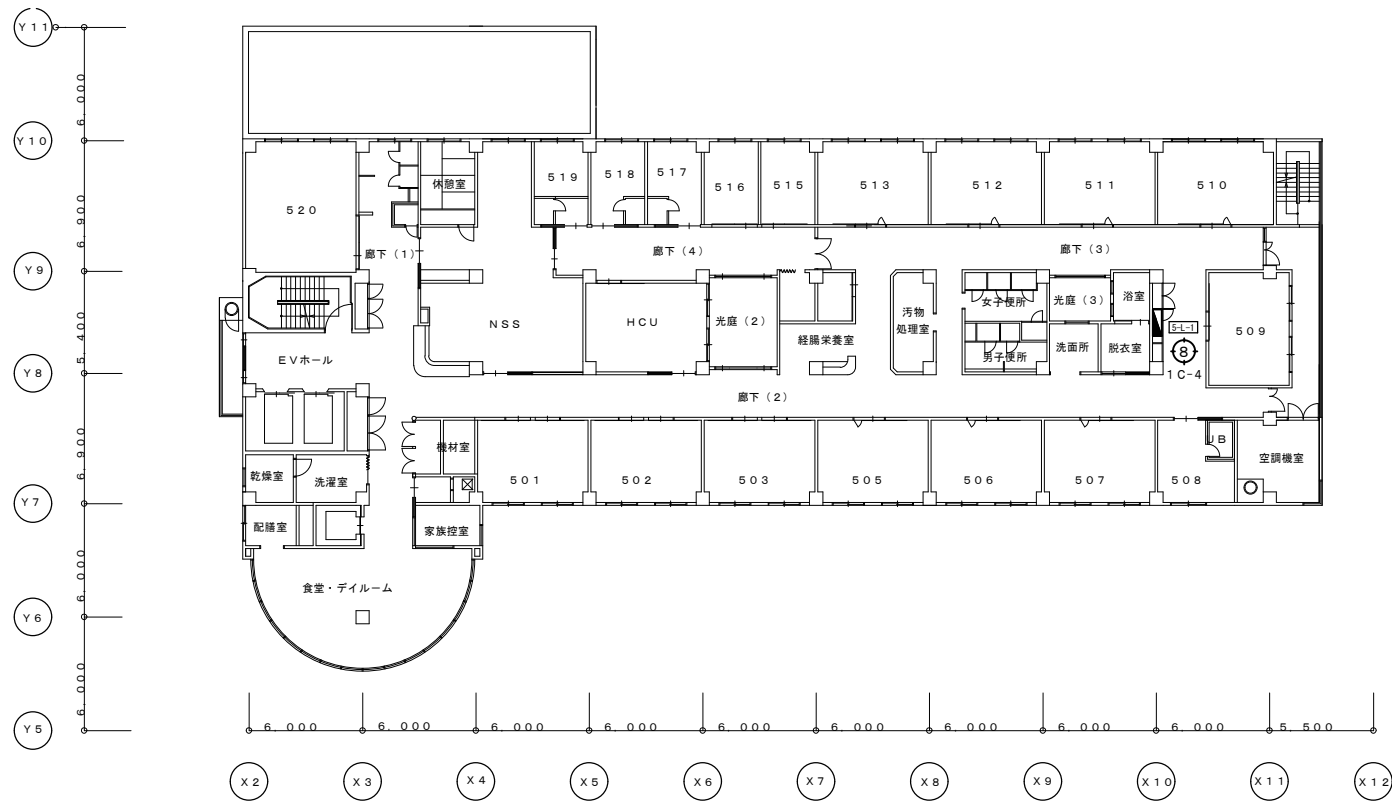


〒800-0014 鹿児島市草牟田2丁目56番17号 電話 (099) 223-2983	一級建築士事務所 知事登録1-29-159号 株式会社 <b>ナック</b> 一級建築士登録番号102867号 大角 成人 代表取締役 小島 真史	検 印 検 図 担 当 製 図 小島 真史 真史	SCALE S=1:200 DATE 3.1.3	工事名称 出水総合医療センター無停電電源装置及び直流電源装置更新工事 図面名称 幹線設備 (CVCF回路) 2階 平面図	JOB No.  整理 No.	図面 No. E-18
		小島 真史 真史	3.1.3	幹線設備 (CVCF回路) 2階 平面図	整理 No.	E-18

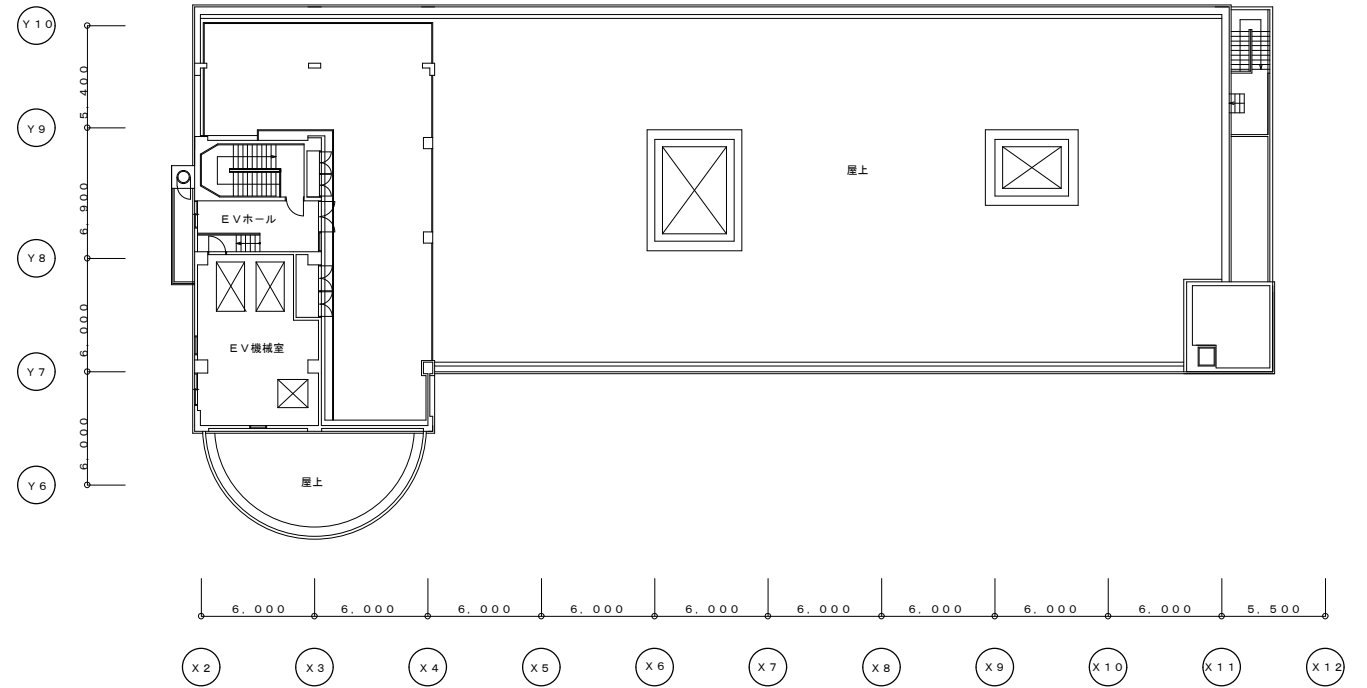


幹線設備 3階平面図 S=1:200

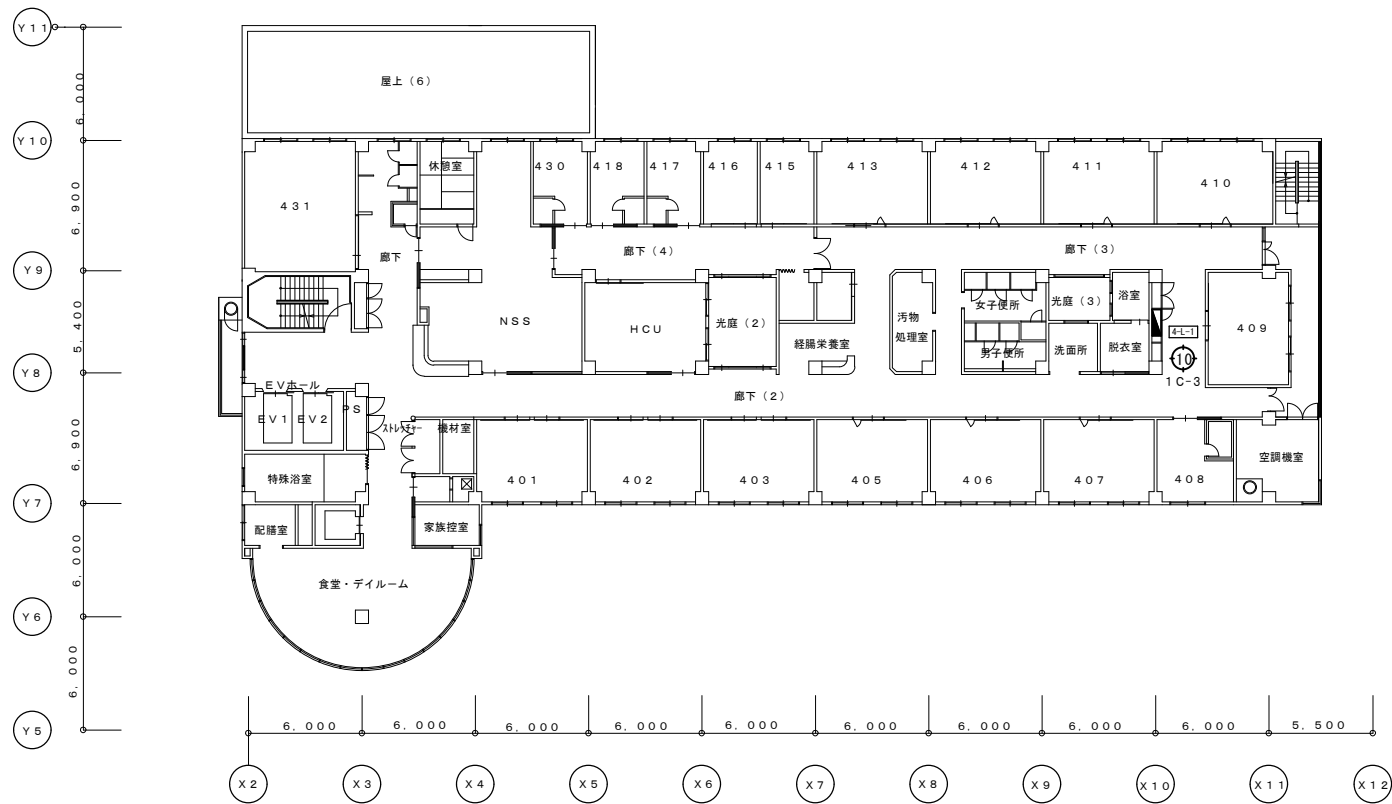
 一級建築士事務所 知事登録1-29-159号 株式会社 <b>ナック</b> 一級建築士登録番号102867号 大角 成人 〒890-0014 鹿児島市草牟田2丁目56番17号 電話 (099) 223-2983	検 印 検 図 担 当 製 図 小島 蘇畑 蘇畑	SCALE S=1:200 DATE 3.1.3	工事名称 出水総合医療センター無停電電源装置及び直流電源装置更新工事 図面名称 幹線設備 (CVCF回路) 3階 平面図	JOB No. 整理 No. E-19
	代表取締役 小島 眞史			



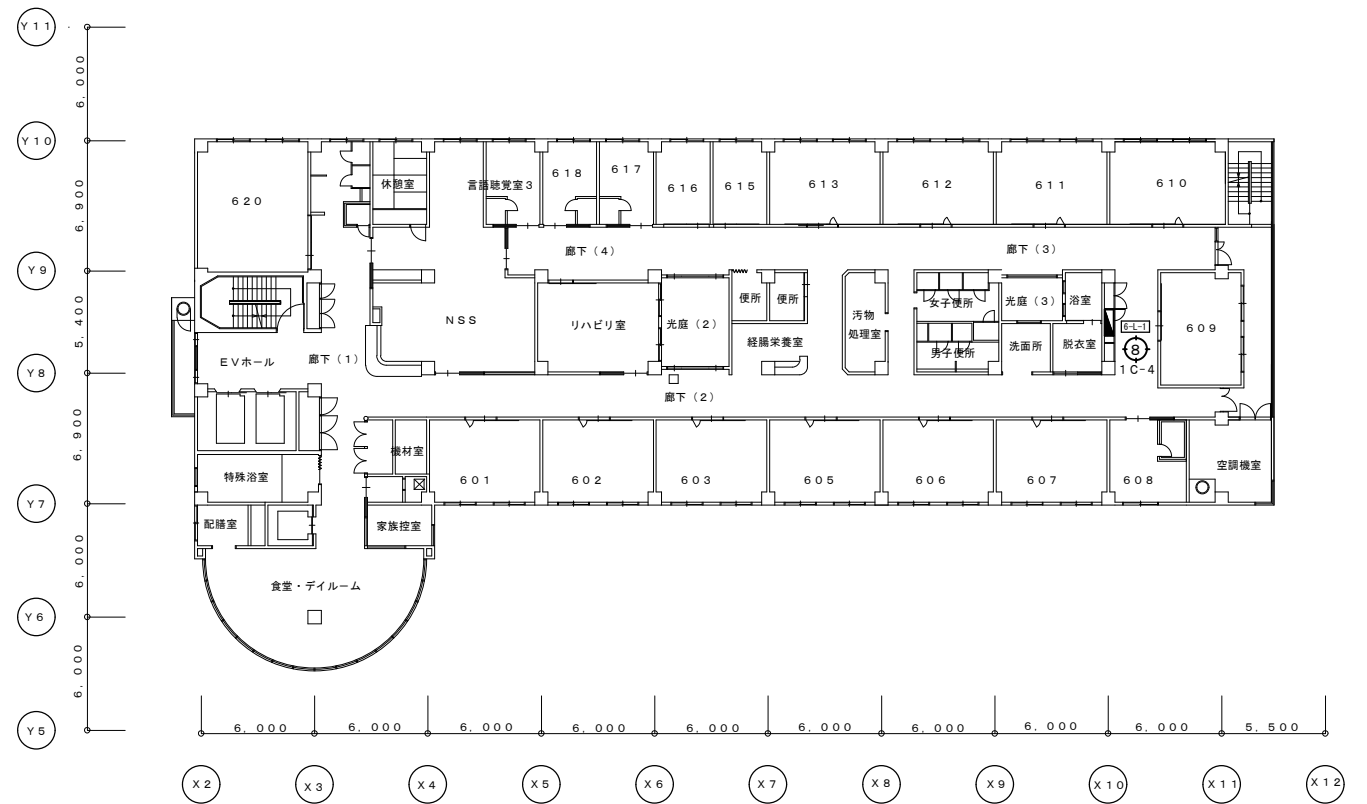
幹線設備 5階平面図 S=1:200




幹線設備 R階平面図 S=1:200



幹線設備 4階平面図 S=1:200



幹線設備 6階平面図 S=1:200

		 一級建築士事務所 知事登録1-29-159号 株式会社 <b>ナック</b> 一級建築士登録番号102867号 大角 成人		検 印 検 図 担 当 製 図 小島 蘇畑 蘇畑		SCALE S=1:200	工事名称 出水総合医療センター無停電源装置及び直流電源装置更新工事	JOB No.	図面 No.
		〒890-0014 鹿児島市草牟田2丁目56番17号 代表取締役 小島 真史		DATE 31.3	図面名称 幹線設備(CVCF回路)4~R階 平面図	整理 No.	E-20		